



LIVE STREAMING MIXER

AG 03 MK2

AG 06 MK2

ユーザーガイド

JA

目次

はじめに	4
本ガイドについて	4
マニュアルの構成	6
本製品の特長	7
付属品	8
各部の名称と機能	9
背面	9
前面	11
使う前の準備	19
iPhone/iPadとの接続	19
Android端末との接続	21
コンピューターとの接続と設定 (Windows)	23
コンピューターとの接続と設定 (Mac)	25
ライブ配信で使う (17LIVE、Twitch、YouTube ライブ)	27
iPhone/iPadと使う	27
Android端末と使う	32
コンピューターと使う	36
ライブ配信中の操作	41
楽器や音楽再生プレーヤーをつなぐ	43
オンライン会議で使う	46
iPhone/iPadと使う	46
Android端末と使う	51

コンピューターと使う	56
ポッドキャストで使う	61
WaveLab Castを使う	61
録音で使う	62
iPhone/iPadでRec'n'Shareを使う	62
コンピューターでCubase AIを使う	63
音楽制作で使う	64
iPhone/iPadでCubasis LEを使う	64
コンピューターでCubase AIを使う	65
困ったときは	66
電源のトラブル	66
音声、その他のトラブル	67
資料	69
一般仕様	69
入出力仕様	73
寸法図	78
ブロック図/レベル図	80

はじめに

本ガイドについて

本ガイドの記載内容に関するお知らせ

本ガイドでは、本製品をお使いになる方のために、接続方法や操作方法を説明しています。また、注意事項などを次のように分類しています。

- ・  **警告**

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- ・  **注意**

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

- ・ **ご注意**

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、また環境保護のため、お守りいただく内容です。

- ・ **お知らせ**

使用時の注意点や機能の制約、知っておくと便利な補足情報です。

- ・ 本ガイドに掲載されているイラストや画面は、すべて説明のためのものです。
- ・ 本ガイドに記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
- ・ ソフトウェアは改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。
- ・ ソフトウェアおよび本ガイドの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ ソフトウェアまたは本ガイドを使用した結果と影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権保護について

- ・ 本製品を、著作権をはじめとする国や地域の法律が定める第三者の権利を侵害する用途で使用しないでください。
- ・ あなたが本製品を使用して第三者の権利を侵害しても、弊社は一切責任を負いません。
- ・ 本製品に同梱されている「コンテンツ」*1の著作権は、ヤマハ、Steinberg、もしくはその著作権者に帰属します。私的使用のための複製など著作権法上認められている場合を除いて、権利者に無断で「複製または転用」*2することは禁じられています。ご使用

はじめに>本ガイドについて

時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。なお、製品本来の使用を通して、上記コンテンツを使用した音楽制作や演奏を行い、それらを録音して配布する場合、配布方法が有償、無償を問わず著作権者の許諾は必要ありません。

*1:「コンテンツ」には、コンピュータープログラム、サウンドデータ、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどを含みます。

*2:「複製または転用」には、本製品に内蔵または付属されたコンテンツそのものを取り出すこと、もしくは酷似した形態で記録/録音して配布することを含みます。

商標について

本説明に使用する商標は、次のとおりです。

- Steinberg、Cubase、Cubasis、WaveLab Castは、Steinbergの登録商標です。
- Windows、Teams、Skypeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac、iPad、iPhone、App Store、Lightning、FaceTimeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 日本ではiPhoneは、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されている商標です。
- Android、YouTube、Google Playは、Google LLCの商標です。

その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

マニュアルの構成

本製品に関連するマニュアルは、次のとおりです。

紙マニュアル

製品に同梱されているマニュアルです。

- クイックガイド
基本的な接続方法と設定方法、各部の名称を説明しています。
- セーフティーガイド
安全上のご注意について説明しています。

電子マニュアル

- ユーザーガイド（本ガイド）
各部の名称と機能や、各機器を接続して音が出るまでのセットアップ方法を説明しています。また、シーン別に使いかたを説明しています。

お知らせ

各マニュアルはヤマハウェブサイトからダウンロードできます。ヤマハウェブサイトには常に最新のマニュアルデータが掲載されていますので、必要に応じてご活用ください。

<https://download.yamaha.com/>

本製品の特長

本製品は、コンピューター、iPad、スマートフォン経由でライブ配信などをするためのライブストリーミングミキサーです。

■ 音質を調節できるコンプレッサー、イコライザー、リバーブを搭載

専用アプリ「AG Controller」で音質を細かく調節できます。コンプレッサー、イコライザー、リバーブは本製品でオン/オフできます。

■ ライブ配信に便利なループバック機能

本製品に入力された音と、コンピューター、iPad、スマートフォンからの音をミックスして、コンピューター、iPad、スマートフォンに戻せます。

■ ポッドキャストなどに便利な「WaveLab Cast」をバンドル

WaveLab Castのライセンスが付属しています。ポッドキャストや、ビデオコンテンツの音声編集に使えます。

■ DAWソフトウェア「Cubase AI」をバンドル

Cubase AIのライセンスが付属しています。録音、編集、ミックスなど音楽制作の基本作業ができます。

■ USBバスパワーで動作可能

コンピューターとUSB接続して本製品を動作できます（5V 1A以上の電力供給が必要）。

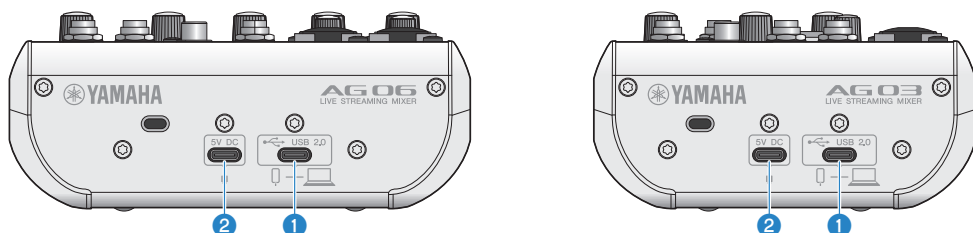
付属品

本製品には次の付属品が同梱されています。

- USBケーブル（USB C to USB A） 1.5 m x 1
- セーフティガイド x 1
- クイックガイド x 1
- WAVELAB CAST DOWNLOAD INFORMATION x 1
- CUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION x 1

各部の名称と機能

背面



① [←]USB 2.0端子 (USB C)

コンピューターやiPhone/iPadを接続します。コンピューターを接続した場合は、電源がコンピューターから本体に供給されます。iPhone/iPadを接続した場合は、②[5V DC] USB端子にUSB電源アダプター（別売）を接続します。

お知らせ

Windows®コンピューターは専用のドライバーが必要です。下記のウェブサイトからダウンロード、インストールしてください。

AG03MK2:

<https://www.yamaha.com/2/ag03mk2/>

AG06MK2:

<https://www.yamaha.com/2/ag06mk2/>

ご注意

- USB 2.0端子には、iPhone/iPad/コンピューター以外の機器を接続しないでください。
- バスパワーでの動作には、5V 1Aの電力供給が必要です。十分な電力を安定して供給できない場合は、別途[5V DC IN]USB端子から電力を供給してください。

USB端子ご使用時の注意

USB端子で機器と接続するときは、データの損失を防ぐために以下のことを行ってください。

- 同梱のUSB ケーブルをご使用ください。
- USBケーブルの抜き差しをする前に、以下のことを行ってください。
 - すべてのアプリケーションを終了させてください。
 - 本体からデータが送信されていないか確認してください。
- ケーブルを抜いてから再び差しときは6秒以上の間隔を空けてください。ケーブルを素早く抜き差しすると誤動作などの原因になることがあります。

② [5V DC]USB端子 (USB C)

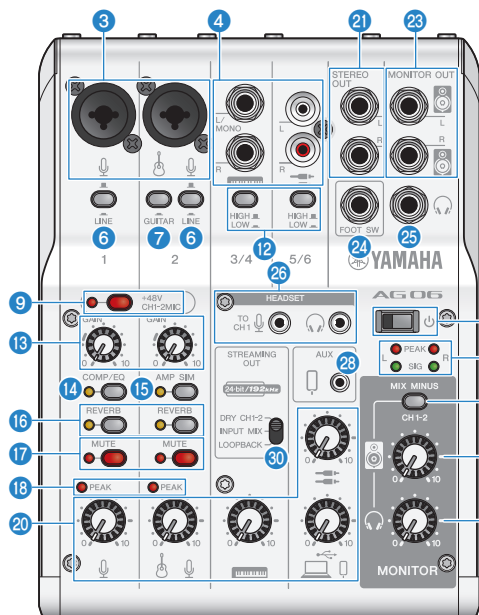
市販のUSB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーなどを接続します。iPhoneやiPadなどの外部に電源が供給できない機器や、十分なバスパワーを供給できないコンピューターと接続する場合に使用します。本製品にはUSB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーは付属していません。

ご注意

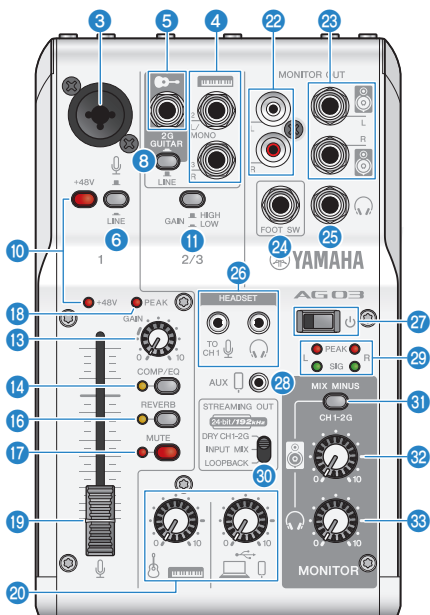
- お使いになる前に、USB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーの安全上のご注意をお読みください。
- 出力電圧4.8V～5.2V、出力電流1A以上のUSBモバイルバッテリーやUSB電源アダプターをお使いください。

前面

AG06MK2



AG03MK2



3 マイク/ライン入力端子

マイク、電子楽器などを接続します。この端子は、XLRタイプとフォーンタイプ（バランス/アンバランス）のプラグを接続します。

プラグの種類



XLRタイプ（バランス）



フォーンタイプ（バランス）




フォーンタイプ（アンバランス）

4 ライン[()]入力端子 (AG03MK2は[]入力端子)



AG06MK2

電子キーボードやオーディオ機器などのラインレベルの機器を接続します。チャンネル3/4はフーンプラグ、チャンネル5/6はRCAピンプラグに対応しています。チャンネル3の[L/MONO]端子はモノラル出力の機器を接続するときに使用します。このとき、[L/MONO]端子に入力された音は、ミキサー出力のLチャンネルだけではなくRチャンネルからも出力されます。





AG03MK2

電子キーボードやオーディオ機器などのラインレベルの機器を接続します。チャンネル2の[L/MONO]端子はモノラル出力の機器を接続するときに使用します。このとき、[L/MONO]端子に入力された音は、ミキサー出力のLチャンネルだけではなくRチャンネルからも出力されます。[GUITAR/LINE]切り替えスイッチがGUITAR () のときは、動作しません。

5 ギター[]入力端子 (AG03MK2のみ)

エレキギターやエレキベースなどを接続します。フーンプラグに対応しています。[GUITAR/LINE]切り替えスイッチ  がLINE () のときは、動作しません。



6 [LINE]スイッチ

オン () にすると、入力した音が減衰します。[GAIN]ツマミ  を左に回しきっても音が歪んだり頻繁に[PEAK]LED  が点灯する場合は、オン () にします。

お知らせ

フェーダーやノブを最小にしてから [LINEスイッチ] を切り替えてください。 [LINEスイッチ] を切り替え時にノイズが出る場合があります。

7 [GUITAR]スイッチ (AG06MK2のみ)





チャンネル2の入力インピーダンスを切り替えます (オン ) / オフ )。エレキギターやエレキベースなど、出力インピーダンスの高い楽器をチャンネル2に直接接続するときはオンにします。このスイッチをオンにするときは、楽器と本体をアンバランスのフーンケーブルで接続してください。バランスのケーブルで接続した場合は、正常に動作しません。



警告

- スイッチを切り替えるときは、スピーカーツマミ、ヘッドホンツマミなどの出力コントロールは、すべて最小にしてください。大音量が出て、聴力障害または外部機器の故障になることがあります。

8 [GUITAR/LINE]切り替えスイッチ (AG03MK2のみ)


チャンネル2の入力を切り替えます。エレキギターやエレキベースなど出力インピーダンスの高い楽器を、ギター[]入力端子⑤に直接接続するときはGUITAR ()にします。ラインレベルの機器をライン[]入力端子④に接続するときはLINE ()にします。このスイッチをGUITARにするとときは、楽器と本体をアンバランスのフォーンケーブルで接続してください。バランスのケーブルで接続した場合、正常に動作しません。



警告

- スwitchを切り替えるときは、スピーカーツマミ、ヘッドホンツマミなどの出力コントロールは、すべて最小にしてください。大音量が出て、聴力障害または外部機器の故障になることがあります。


9 ファンタム[+48V CH1-2MIC]スイッチ/[+48V CH1-2MIC]LED (AG06MK2のみ)

スイッチをオン () にすると[+48V CH1-2MIC]LEDが点灯し、チャンネル1とチャンネル2のマイク/ライン入力端子③に接続されたXLRプラグにDC+48Vのファンタム電源を供給します。コンデンサーマイクを使うときは、このスイッチをオンにします。

ご注意

- ファンタム電源が不要な場合、スイッチをオフにしてください。
- 本体や外部機器の故障やノイズを防ぐために、チャンネル1とチャンネル2にファンタム電源非対応の機器を接続するときは、スイッチをオフにしてください。
- 本体や外部機器の故障やノイズを防ぐために、スイッチをオンにしたまま、チャンネル1とチャンネル2でケーブルの抜き差しをしないでください。
- 本体や外部機器の故障やノイズを防ぐために、ファンタム電源は、チャンネル1とチャンネル2のレベルツマミを最小「0」にした状態でのオン/オフしてください。

10 ファンタム[+48V]スイッチ/[+48V]LED (AG03MK2のみ)

スイッチをオン () にすると[+48V]LEDが点灯し、チャンネル1のマイク/ライン入力端子③に接続されたXLRプラグにDC+48Vのファンタム電源を供給します。コンデンサーマイクを使うときは、このスイッチをオンにします。

ご注意

- ファンタム電源が不要な場合、スイッチをオフにしてください。
- 本体や外部機器の故障やノイズを防ぐために、チャンネル1にファンタム電源非対応の機器を接続するときは、スイッチをオフにしてください。
- 本体や外部機器の故障やノイズを防ぐために、スイッチをオンにしたまま、チャンネル1でケーブルの抜き差しをしないでください。
- 本体や外部機器の故障やノイズを防ぐために、ファンタム電源は、チャンネル1のレベルツマミを最小「0」にした状態でのオン/オフしてください。

11 [GAIN HIGH LOW]スイッチ (AG03MK2のみ)

チャンネル2/3の基本となる音量を決めます。音が歪む場合は、LOW (●) にしてください。

お知らせ

レベルツマミを最小にしてから[GAIN HIGH LOW] スイッチを切り替えてください。[GAIN HIGH LOW] スイッチを切り替え時にノイズが出る場合があります。

12 [HIGH LOW]スイッチ (AG06MK2のみ)

チャンネル3/4、5/6の基本となる音量を決めます。音が歪む場合は、LOW (●) にしてください。

お知らせ

レベルツマミを最小にしてから[HIGH LOW] スイッチを切り替えてください。[HIGH LOW] スイッチを切り替え時にノイズが出る場合があります。

13 [GAIN]ツマミ

チャンネルの基本となる音量を決めます。強く歌ったときや強く弾いたときに[PEAK]LED¹⁸が一瞬点灯する程度にツマミを調節します。

14 [COMP/EQ]ボタン

コンプレッサーとイコライザーをオン (黄色に点灯) にします。初期設定は、配信に最適化してあります。低域の不要なノイズや入力レベルのバラツキを抑えます。

15 [AMP SIM]ボタン (AG06MK2のみ)

アンプシミュレーターをオン (黄色に点灯) にします。アンプシミュレーターはエレキギターをアンプで鳴らしたときの音を再現するものです。エレキギターを直接接続したときに、アンプ特有の「歪み」を再現します。

16 [REVERB]ボタン

リバーブをオン (黄色に点灯) にします。自然な残響を得ることができます。

17 [MUTE]ボタン

ミュートをオン (赤色に点灯) にします。配信中に席を外するときなどに音声を消音できます。

18 [PEAK]LED

入力した音が大きすぎると点灯します。点灯したら[GAIN]ツマミ¹³を左に回して音量を下げます。

19 フェーダー (AG03MK2のみ)

(Q) チャンネル1に接続されたマイクなどから入力された音声の出力音量を調整します。

20 レベルツマミ

各チャンネル間の音量バランスを調節します。

AG06MK2

(🔊) チャンネル1に接続されたマイクなどから入力された音声の出力音量を調整します。

(🎸/🔊) チャンネル2に接続されたギターやマイクなどから入力された音声の出力音量を調整します。

(🎹) チャンネル3/4に接続された電子キーボードなどから入力された音声の出力音量を調整します。

(🎧) チャンネル5/6に接続されたオーディオ機器などから入力された音声の出力音量を調整します。

(🔌/🔊) [USB 2.0]端子から入力された音声の出力音量を調整します。

AG03MK2

(🎸/🎹) チャンネル2/3に接続されたギターや電子キーボードなどから入力された音声の出力音量を調整します。

(🔌/🔊) [USB 2.0]端子から入力された音声の出力音量を調整します。

21 [STEREO OUT]端子 (AG06MK2のみ)

ミックスされた音声をステレオ出力します。他のミキサーやレコーダーなどの接続に使用しません。フォンプラグに対応しています。ここから出力される音声は、[STREAMING OUT]スライドスイッチ³⁰やスピーカー^[🔊]ツマミ³²の影響を受けません。

22 [MONITOR OUT]端子 (RCAピンタイプ) (AG03MK2のみ)

パワードモニタースピーカーなどを接続します。

23 [MONITOR OUT]端子 (フォンタイプ)

パワードモニタースピーカーなどを接続します。フォンプラグ (バランス/アンバランス) に対応しています

24 [FOOT SW]端子

別売のフットスイッチ (ヤマハFC5 など) を接続します。[REVERB]ボタン¹⁶がオンに設定されているときに、足元でリバース音をミュート (消音) できます。エフェクト音がミュートされているときは[EFFECT]ボタンのLEDが点滅します。AG Controllerで、フットスイッチ操作にチャンネル1のミュートを設定することもできます。

25 ヘッドホン[🎧]出力端子

ヘッドホンまたはイヤホンを接続します。ステレオフォンプラグに対応しています。ステレオミニプラグのヘッドホンやイヤホンを接続するときは、[HEADSET]ヘッドホン[🎧]出力端子²⁶を使うこともできます。

26 [HEADSET]マイク[🎧]入力端子

ヘッドセットのマイクを接続します。通常はピンク色のプラグです。ここから入力された音声はチャンネル1に入ります。

お知らせ

[HEADSET]マイク入力端子にマイクプラグが接続されると、チャンネル1（マイク/ライン入力端子）に接続された機器の音はミュートされます。



[HEADSET]ヘッドホン[🎧]出力端子

ヘッドセットのヘッドホンを接続します。通常は薄緑色のプラグです。ヘッドホン[🎧]出力端子²⁵と同じ音出力されます。

お知らせ

[HEADSET]ヘッドホン出力端子にヘッドホンプラグが接続されると、ヘッドホン出力端子への音声はミュートされます。

27 [⏻]（スタンバイ/オン）スイッチ

電源のスタンバイ（）/オン（）を切り替えます。

ご注意

- スイッチのスタンバイ/オンを連続して素早く切り替えると、誤動作の原因になることがあります。スイッチをスタンバイにしてから再度オンにする場合は、6秒以上の間隔を空けてください。

28 [AUX (🎧)]スマートフォン入出力端子（4極 3.5 mmステレオミニプラグ対応）

多用途に使える入出力端子です。4極ステレオミニプラグ（CTIA規格）に対応しています。スマートフォンなどを接続し、アプリケーションを使って効果音のポン出しやBGMを再生できます。音量は接続した機器側で調節します。

[STREAMING OUT]スライドスイッチで選択した音を、接続した機器へ送れます。送る音声はモノラルミックスです。

29 レベルメーター

適正な音量でコンピューターに音を送るには、[SIG] が点灯、[PEAK] は大きい音を入れたときに一瞬点灯するくらいに、各チャンネルの音量を調節します。

[SIG]（緑色）点灯：コンピューターへ送る音の大きさが-20 dBFS（-10 dBu）以上で適切なとき

[PEAK]（赤色）点灯：クリップレベルの-3 dBFS（+7 dBu）に達したとき

30 [STREAMING OUT]スライドスイッチ

スマートフォンやコンピューターへ送る音を選択します。



警告

- スライドスイッチを切り替えるときは、音量を調節してから切り替えてください。
- 接続した機器によっては、大音量が出て、聴覚障害または外部機器の故障になることがあります。

[DRY CH 1-2G] (AG03MK2)

[DRY CH 1-2] (AG06MK2) :

マイク/ライン入力端子、ライン[]入力端子、ギター[]入力端子に入力された音を個別に直接スマートフォンやコンピューターに送ります。

ご注意

- [DRY CH 1-2] (AG03MK2は[DRY CH 1-2G]) 設定時は、[MUTE]ボタンをオンにしても、スマートフォンやコンピューターに送られる音はミュートされません。音声チャット等でミュートしたい場合には、意図せずに相手側に音声流れないように、チャット側のミュート機能をお使いください。

お知らせ

DAWなどに録音時に、[DRY CH 1-2] (AG03MK2は[DRY CH 1-2G]) に設定することでリバーブなどのエフェクトをつけずに音を送れます。

[INPUT MIX]:

雑談配信や音声チャット向けの設定です。マイク/ライン入力端子、ライン[()]入力端子、ギター[]入力端子に入力された音をミックスしてコンピューターに送ります。

コンピューターに送る音には、AUX出力端子から入力されたBGMや効果音もミックスします。

[LOOPBACK]:

雑談配信やゲーム配信向けの設定です。








マイク/ライン入力端子、ライン[()]入力端子、ギター[]入力端子に入力された音をミックスしてスマートフォンやコンピューターに送ります。

スマートフォンやコンピューターから入力されたBGMやゲーム音もミックスして、スマートフォンやコンピューターへ戻します。



お知らせ

DAWソフトウェアを使用するときは、ハウリングを防ぐため、[DRY CH1-2] か[INPUT MIX]に設定してください。





31 [MIX MINUS]スイッチ

オン () にすると、チャンネル1、チャンネル2 (AG03MK2は2G GUITAR) に入力された音が、[MONITOR OUT]端子 、、ヘッドホン[] 出力端子 、[HEADSET]ヘッドホン[]出力端子 から出力されなくなります。

32 スピーカー[]ツマミ**

[MONITOR OUT]端子 、 に接続された機器に送る音量を調節します。

33 ヘッドホン[]ツマミ**

ヘッドホン[]出力端子  や[HEADSET]ヘッドホン[]出力端子  に接続されたヘッドホンの音量を調節します。

**スピーカー[] ツマミとヘッドホン[]ツマミは、音量を別々に調節できます。

使う前の準備

iPhone/iPadとの接続

電源の準備からiPhone/iPadとの接続までを説明します。iPhone/iPadとの接続には外部からの電力供給が必要です。

用意するもの

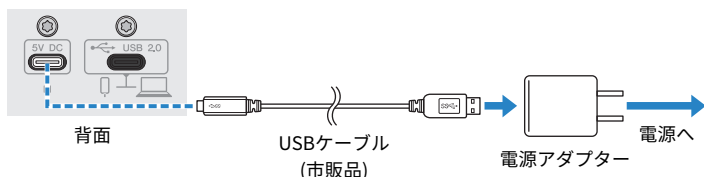
- USB電源アダプターまたはUSBモバイルバッテリー（5V 1A以上）
- Apple社製Lightning-USB3カメラアダプタ（Lightningコネクター対応のiPhone/iPadの場合）
- iPadに付属のUSB-C充電ケーブル、または市販のUSB C to USB Cケーブル（USB Cコネクター対応のiPadの場合）

お知らせ

- 配信の際や、長時間お使いになる場合は、別途iPhone/iPad給電用の電源をご用意ください。
- 対応OSについては、次のヤマハウェブサイトをご参照ください。
AG03MK2: <https://www.yamaha.com/2/ag03mk2/>
AG06MK2: <https://www.yamaha.com/2/ag06mk2/>

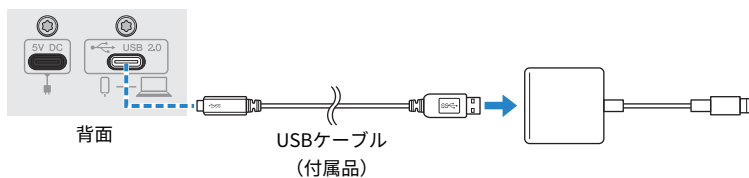
接続

- 1** 本製品や接続している機器の音量（ボリューム）が最小になっていることを確認します。
- 2** 背面の[5V DC IN]USB端子に、市販のUSB電源アダプターまたはUSBモバイルバッテリーなどを接続します。



- 3** [⏻]（スタンバイ/オン）スイッチをオンにします。
- 4** 本製品の[⏻]（スタンバイ/オン）スイッチのLEDが点灯したことを確認します。

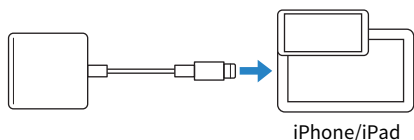
5 付属のUSBケーブルを使って、本製品とApple社製Lightning-USB3カメラアダプタを接続します。



お知らせ

USB Cコネクタ対応のiPadの場合は、Apple社製USB-C Digital AV Multiportアダプタをお使いください。iPadに付属のUSB-C充電ケーブルなどを使って直接iPadと本製品を接続することもできますが、iPad本体のバッテリー残量によっては使用可能時間が制限されます。

6 Apple社製LightningケーブルをiPhone/iPadに接続します。



接続が完了すると、本製品が自動的にiPhone/iPadで認識されます。

iPhone/iPadの設定は必要ありません。

Android端末との接続

電源の準備からAndroid端末との接続までを説明します。Android端末との接続には外部からの電力供給が必要です。

用意するもの

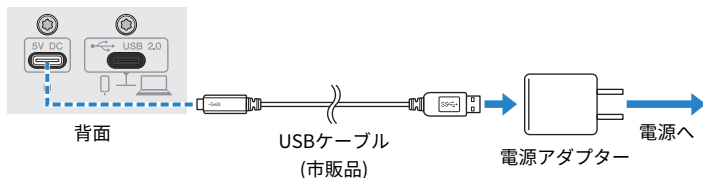
- USB電源アダプターまたはUSBモバイルバッテリー（5V 1A以上）
- USBケーブル（市販品：電源用）
- 3.5 mm 4極ステレオミニケーブル

お知らせ

- USBケーブルを使ったオーディオ入出力はできません。
- Android端末に送られる音声はモノラルになります。
- 配信の際や、長時間お使いになる場合は、別途Android給電用の電源をご用意ください。

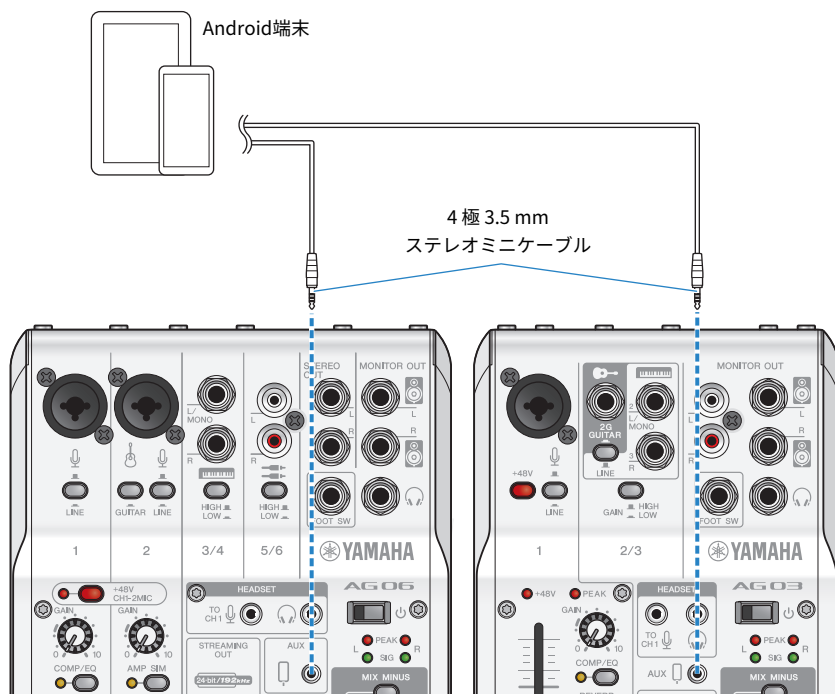
接続

- 1** 本製品や接続している機器の音量（ボリューム）が最小になっていることを確認します。
- 2** 背面の[5V DC IN]USB端子に、市販のUSB電源アダプターまたはUSBモバイルバッテリーなどを接続します。



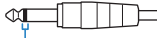
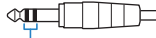

- 3** 本製品の電源LEDが点灯したことを確認します。

4 3.5 mm 4極ステレオミニケーブルで、本製品のスマートフォン[Q]入出力端子とAndroid端末のヘッドセット用端子を接続します。



お知らせ

- ステレオミニ端子非対応のAndroid端末との接続には、変換アダプタケーブルが必要です。たとえばUSB C端子で音声の入出力をするAndroid端末の場合は、USB C-3.5 mm 4極イヤホン端子変換アダプタケーブルをご用意ください。
- 2極や3極ではなく、4極のステレオミニケーブルをお使いください。

2極	3極	4極
		
絶縁線が1本	絶縁線が2本	絶縁線が3本
×	×	○

接続が完了したら、音楽再生アプリや録音アプリなどで、音声の入出力ができることを確認してください。

コンピューターとの接続と設定 (Windows)

はじめに、本製品をコンピューターに認識させるドライバー「Yamaha Steinberg USB Driver」を次のヤマハウェブサイトからダウンロードしてインストールします。

AG03MK2: <https://www.yamaha.com/2/ag03mk2/>

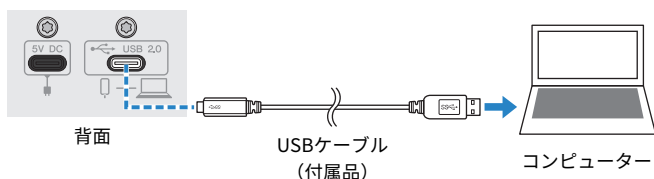
AG06MK2: <https://www.yamaha.com/2/ag06mk2/>

お知らせ

- ・インストール手順については、ダウンロードした圧縮フォルダーの中にあるインストールガイドをご参照ください。
- ・対応OSについては、上記のヤマハウェブサイトをご参照ください。

接続

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
- 2 本製品や接続している機器の音量（ボリューム）が最小になっていることを確認します。
- 3 ドライバーをインストールしたあとに、付属のUSBケーブルを使って、本製品とコンピューターをつなぎます。
USBハブは使わずに直接つなぎます。



- 4 [⏻] (スタンバイ/オン) スイッチをオンにします。
- 5 本製品の[⏻] (スタンバイ/オン) スイッチのLEDが点灯したことを確認します。
ドライバーのインストールの前に接続した場合は、そのままドライバーのインストールを行ってください。

コンピューターの設定

コンピューターの出力/入力の設定をAG03MK2かAG06MK2へ変更します。

- 1 「タスクバー」から「検索」を開きます。
開き方の手順はコンピューターの設定によって異なる場合があります。
- 2 「検索」画面上で「サウンド」と入力し、表示された「サウンドの設定」を選択します。

使う前の準備 > コンピューターとの接続と設定 (Windows)

- 3** 「サウンド」画面上で出力と入力に、[Yamaha AG03MK2]か[Yamaha AG06MK2]を選択します。

コンピューターとの接続と設定 (Mac)

本製品をコンピューターに接続して使うには、ドライバーが必要です。

Macの場合は、macOSに用意されている標準ドライバーをそのまま使うので、ドライバーのインストールは必要ありません。

お知らせ

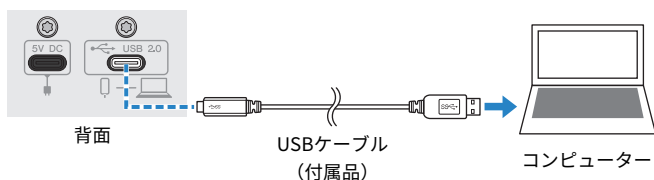
対応OSについては、次のヤマハウェブサイトをご参照ください。

AG03MK2: <https://www.yamaha.com/2/ag03mk2/>

AG06MK2: <https://www.yamaha.com/2/ag06mk2/>

接続

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
- 2 本製品や接続している機器の音量（ボリューム）が最小になっていることを確認します。
- 3 付属のUSBケーブルまたはMac付属のUSB-C充電ケーブルなどを使って、本製品とコンピューターをつなぎます。
USBハブは使わずに直接つなぎます。



お知らせ

USB Cコネクタ対応のMacの場合は、Mac付属のUSB-C充電ケーブル、または市販のUSB C to USB Cケーブルで接続します。

- 4 本製品の[⏻]（スタンバイ/オン）スイッチのLEDが点灯したことを確認します。

コンピューターの設定

- 1 「Finder」 → 「移動」 → 「アプリケーション」 → 「ユーティリティ」 → 「Audio MIDI設定」を開きます。
- 2 オーディオ装置の画面左側のリストから[Yamaha AG03MK2]か[Yamaha AG06MK2]を選びます。
オーディオ装置画面が表示されていない場合は、メニューの「ウィンドウ」 → 「オーディオ装置を表示」を選ぶと表示されます。

- 3** 画面左下の▽をクリックして「このサウンド出力装置を使用」を選びます。
- 4** 同様に「このサウンド入力装置を使用」を選びます。
手順3と手順4を完了すると、リストの[Yamaha AG03MK2]か[Yamaha AG06MK2]の右下にマイクとスピーカーのアイコンが表示されます。
- 5** Audio MIDI設定を終了します。

ライブ配信で使う（17LIVE、Twitch、YouTube ライブ）

iPhone/iPadと使う

本製品とiPhone/iPadを使って、自分の声や歌を17LIVE、Twitch、YouTubeライブなどでライブ配信するための設定や操作について説明します（17LIVE、Twitch、YouTubeライブは、それぞれ配信アプリの名称です）。これらの通話用のアプリをiPhone/iPadで使う場合は、USBケーブルで接続しても、本製品からの音がアプリに流れません。3.5mm 4極ステレオミニケーブルを使って接続します。

用意するもの

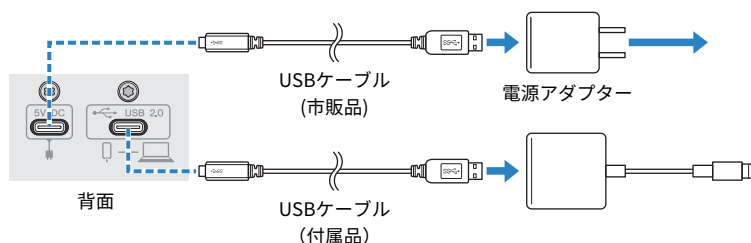
- 本製品
- iPhone/iPad（AG Controllerおよび配信アプリインストール済み）
AG Controllerアプリは、App Storeから「AG Controller」を検索し、iPhone/iPadにインストールしてください。
- ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- Apple社製Lightning-USB3カメラアダプタ（Lightningコネクター対応のiPhone/iPadの場合）
- iPadに付属のUSB-C充電ケーブル、または市販のUSB C to USB Cケーブル（USB Cコネクター対応のiPadの場合）
- USB電源アダプター
- USBケーブル（付属品）

手順

1 iPhone/iPadと接続する

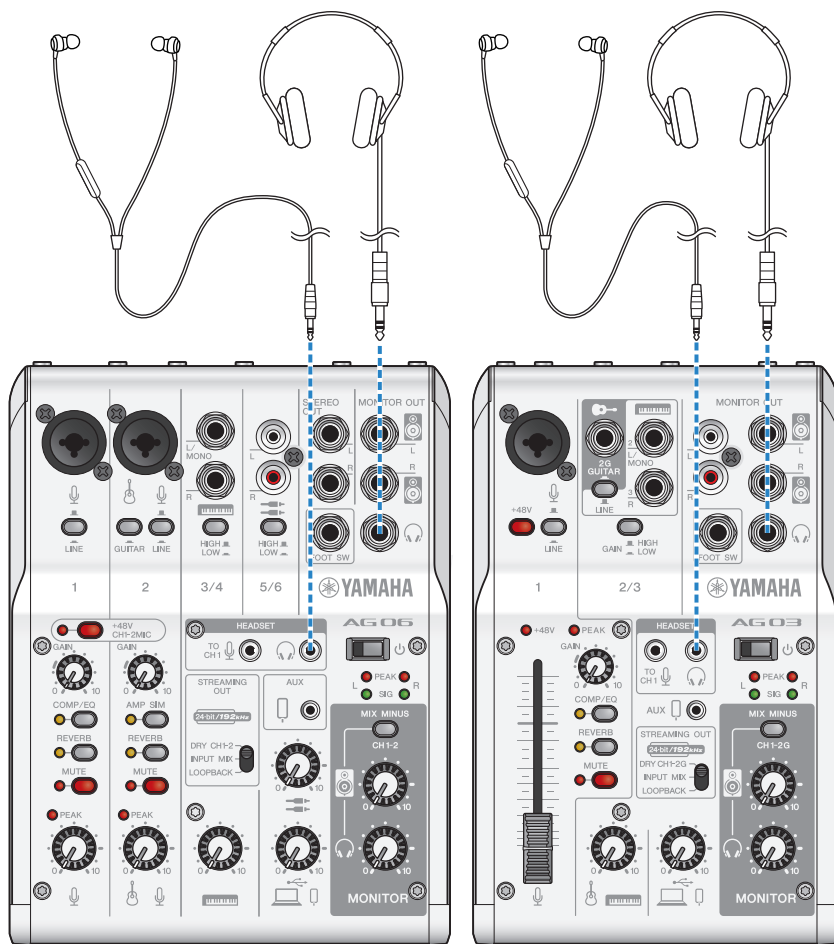
使う前の準備→iPhone/iPadとの接続を参照して接続します。

- 「iPhone/iPadとの接続」（19ページ）



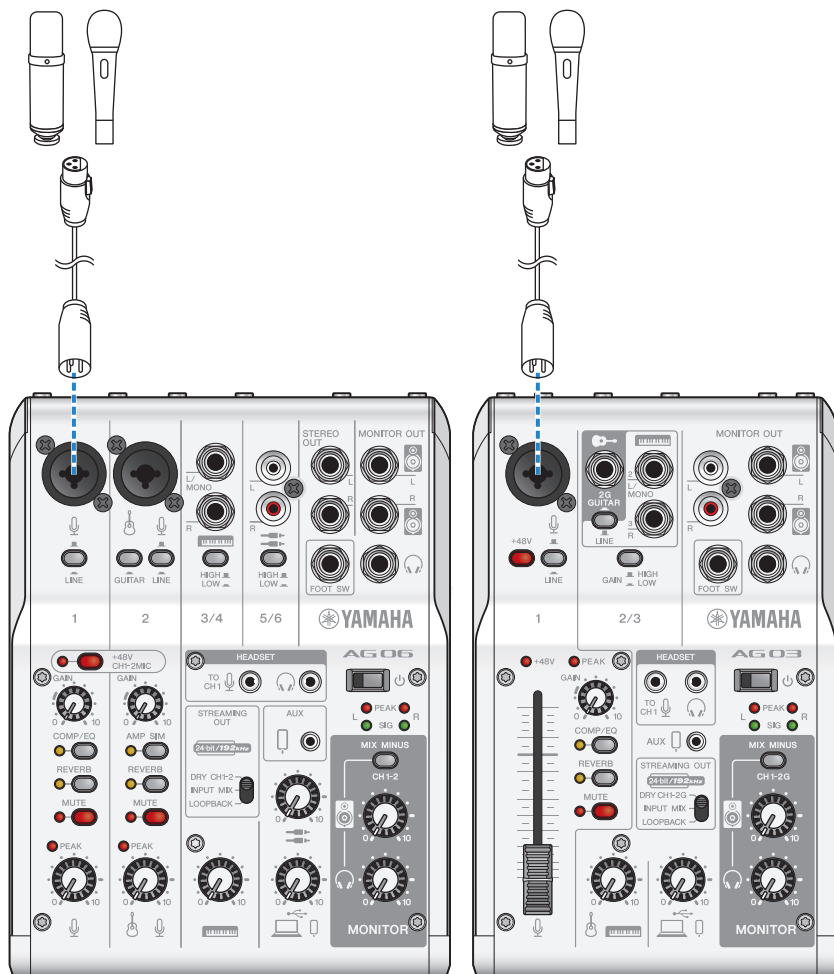
2 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンを出力端子に接続します。



3 マイクを接続する

マイクをチャンネル1のマイク/ライン入力端子に接続します。



すべての接続が完了したら、本体の設定をします。

4 [⏻] (スタンバイ/オン) スイッチをオンにする

[⏻] (スタンバイ/オン) スイッチをオンにします。

5 AG本体の設定をする

フロントパネルの各スイッチを以下の設定にします。

- [LINE]スイッチ：オフ
- ファンタム[+48V]スイッチ:オン（コンデンサーマイクを使用する場合）
- チャンネル1[GAIN] ツマミ、レベルつまみ・フェーダー：適宜（イラスト参照）
- [STREAMING OUT]：[INPUT MIX]
- [MIX MINUS]：オフ



本製品の設定ができれば、AG Controllerアプリを起動し、画面下部の「サウンドチェック」をクリックします。

ライブ配信で使う（17LIVE、Twitch、YouTube ライブ） > iPhone/iPadと使う

「サウンドチェック」画面で音量を調節、確認します。



6 ヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節する

マイクで話しながらヘッドホン[🎧] ツマミで音量を調節します。ヘッドホン[🎧]ツマミの操作は、配信される音量に影響しません。

7 配信を開始する

フェーダー（AG03MK2のみ）、レベルツマミで、それぞれの音量を調節します。配信アプリを起動して、視聴者（リスナー）にバランスを確認します。

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

Android端末と使う

本製品とAndroid端末を使って、自分の声や歌を17LIVE、Twitch、YouTubeライブなどでライブ配信するための設定や操作について説明します（17LIVE、Twitch、YouTubeライブは、それぞれ配信アプリの名称です）。

用意するもの

- 本製品
- Android端末
- ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- 3.5 mm 4極ステレオミニケーブル
- USB電源アダプター
- USBケーブル（市販品：電源用）

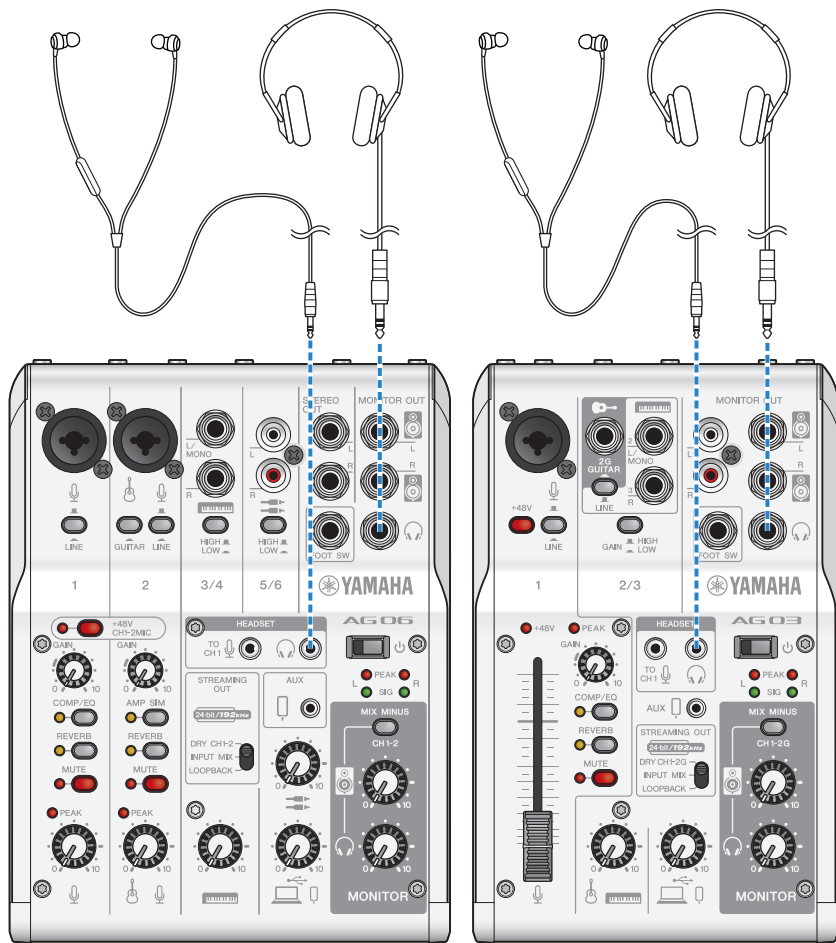
手順

1 Android端末と接続する

使う前の準備→Android端末との接続を参照して接続します。
「Android端末との接続」（21ページ）

2 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。



3 マイクを接続する

マイクをチャンネル1のマイク/ライン入力端子に接続します。



すべての接続が完了したら、本体の設定をします。

4 AG本体の設定をする

フロントパネルの各スイッチを以下の設定にします。

- ・ファンタム[+48V] スイッチ:オン（コンデンサーマイクを使用する場合）
- ・チャンネル1[GAIN] ツマミ:適宜（イラスト参照）
- ・[STREAMING OUT]: [INPUT MIX]
- ・[MIX MINUS]: オフ



5 [⏻]（スタンバイ/ オン）スイッチをオンにする

[⏻]（スタンバイ/ オン）スイッチをオンにします。

6 ヘッドホンの音量を調節する

マイクで話しながらヘッドホン[🎧] ツマミで音量を調節します。ヘッドホン[🎧]ツマミの操作は、配信される音量に影響しません。

7 配信を開始する

フェーダー（AG03MK2のみ）、レベルツマミで、それぞれの音量を調節します。配信アプリを起動して、視聴者（リスナー）にバランスを確認します。

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

コンピューターと使う

本製品とWindows PCまたはMacを使って、自分の声や歌を17LIVE、Twitch、YouTubeライブなどでライブ配信するための設定や操作について説明します（17LIVE、Twitch、YouTubeライブは、それぞれ配信アプリの名称です）。

用意するもの

- 本製品
- WindowsまたはMacコンピューター（AG Controllerおよび配信アプリインストール済み）
AG Controllerアプリは、次のウェブサイトからインストールしてください。
 - AG03MK2： <https://www.yamaha.com/2/ag03mk2/>
 - AG06MK2： <https://www.yamaha.com/2/ag06mk2/>
- ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- USBケーブル（付属品）

手順

1 (Windowsのみ) ドライバーをインストールする

Macにはドライバーは不要です。手順2から始めてください。

ドライバーがインストールされていない場合は、「使う前の準備」→「コンピューターとの接続と設定（Windows）」を参照してインストールしてください。

- 「コンピューターとの接続と設定（Windows）」（23ページ）

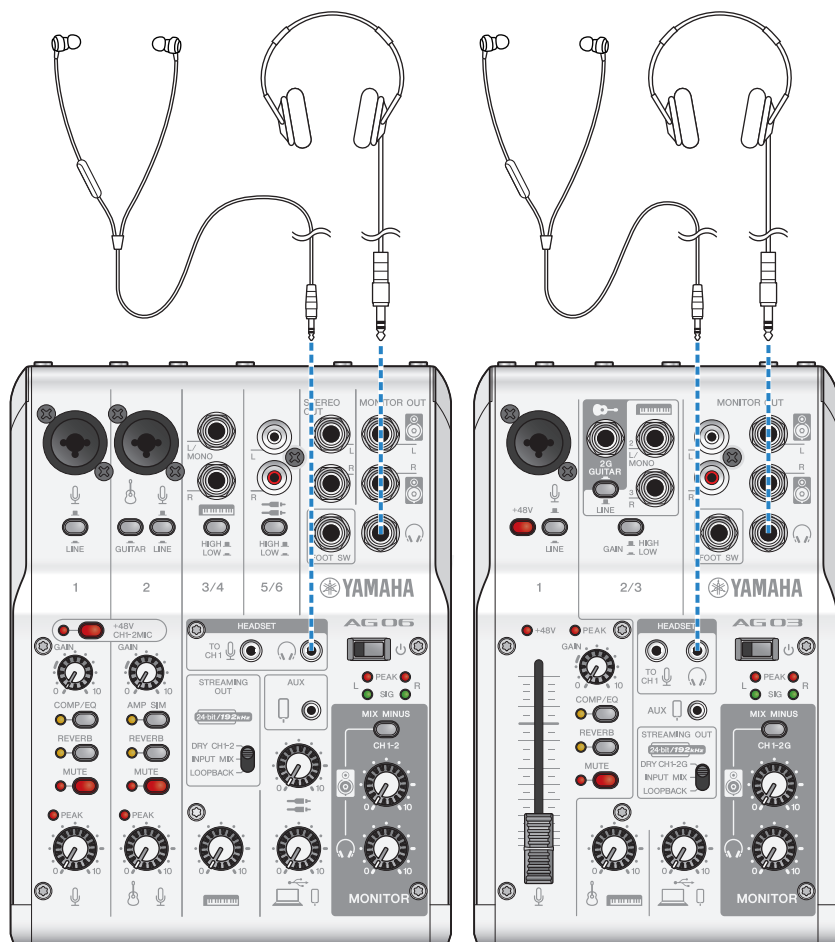
2 コンピューターと接続する

「使う前の準備」→「コンピューターとの接続と設定（Windows） / （Mac）」を参照して接続します。

- 「コンピューターとの接続と設定（Windows）」（23ページ）
- 「コンピューターとの接続と設定（Mac）」（25ページ）

3 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。
すべての接続が完了したら、本製品の設定をします。



4 AG本体の設定をする

フロントパネルの各スイッチを以下の設定にします。

- ・ ファンタム[+48V] スイッチ:オン（コンデンサーマイクを使用する場合）
- ・ チャンネル1[GAIN] ツマミ、レベルツマミ・フェーダー：適宜（イラスト参照）
- ・ [STREAMING OUT]：[INPUT MIX]
- ・ [MIX MINUS]：オフ



ライブ配信で使う（17LIVE、Twitch、YouTube ライブ） > コンピューターと使う

5 [⏻]（スタンバイ/ オン）スイッチをオンにする

[⏻]（スタンバイ/ オン）スイッチをオンにします。

本製品の設定ができれば、AG Controllerアプリを起動し、画面下部にある「サウンドチェック」をクリックします。

サウンドチェック画面で音量を調節、確認します。



6 ヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節する

マイクで話しながらヘッドホン[🎧]ツマミで音量を調節します。ヘッドホン[🎧]ツマミの操作は、配信される音量に影響しません。

7 配信を開始する

フェーダー（AG03K2のみ）、レベルツマミで、それぞれの音量を調節します。配信アプリを起動して、視聴者（リスナー）にバランスを確認します。

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

OBSを使った配信方法

ここでは配信ソフトウェアの例としてOBSを使った配信方法を説明します。OBSのダウンロード、およびインストールについては、OBSの公式ホームページをご参照ください。

- 1 OBSを起動し「ファイル」から「設定」画面を開きます。
- 2 左側のナビゲーションメニューから「音声」を選択します。

- 3** 「グローバル音声デバイス」にある「デスクトップ音声」の設定を「既定」または「無効」にします。
本製品の[STREAMING OUT]スライドスイッチの設定を [DRY CH 1-2]または[INPUT MIX]にした場合は「既定」に、[LOOPBACK]にした場合は「無効」にします。
- 4** 同様に「グローバル音声デバイス」にある「マイク音声」の設定をライン[Yamaha AG03MK2]か[Yamaha AG06MK2]にします。
- 5** 左側のナビゲーションメニューから「配信」を選択します。
- 6** 配信するサービスを選択し、必要に応じてサービスから提供されるストリームキーを入力します。
- 7** 「設定」画面を閉じます。
- 8** 配信を開始します。

ライブ配信中の操作

ライブ配信中の操作について説明します。

■ マイクをミュートにする

ライブ配信中に離席する場合などは、[MUTE] ボタンをオン（点灯）にしてマイクの音が配信に流れないようにします。

■ 声にリバーブ（残響）をかける

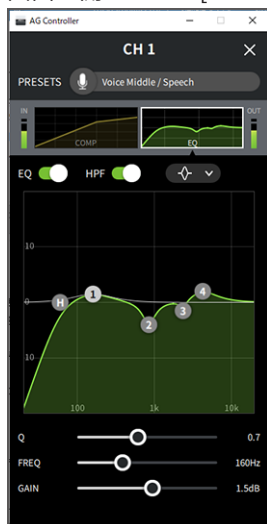
マイクの音にリバーブをかける場合は、[REVERB] ボタンをオン（点灯）にします。

AG Controllerアプリを使う

本製品の細かな設定をしたいときはAG Controllerアプリを使います。ここでは、例としてEQとリバーブの設定画面を紹介します。

・ EQ設定画面

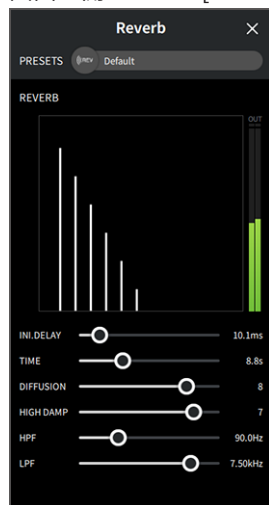
画面の開きかた：[Detail ▶]→画面内の[CH 1]の[EQ]グラフをクリック



ライブ配信で使う（17LIVE、Twitch、YouTube ライブ） > ライブ配信中の操作

- リバーブ設定画面

画面の開きかた：[Detail ▶]→画面内の[Reverb]のグラフをクリック



お知らせ


AG ControllerアプリはAndroid端末には対応していません。

楽器や音楽再生プレーヤーをつなぐ

楽器や音楽再生プレーヤーを接続して、BGMや効果音を入れる場合の設定について説明します。


■ 楽器をつなぐ


AG06MK2

ギターはチャンネル2にアンバランスのフォーンケーブルで接続し、[GUITAR]スイッチをオン（) にしてください。音量はチャンネル2のレベルツマミで調整します。

電子ピアノやシンセサイザーなどの電子楽器はチャンネル3/4のライン入力端子に接続してください。音量はチャンネル3/4のレベルツマミで調整します。

AG03MK2

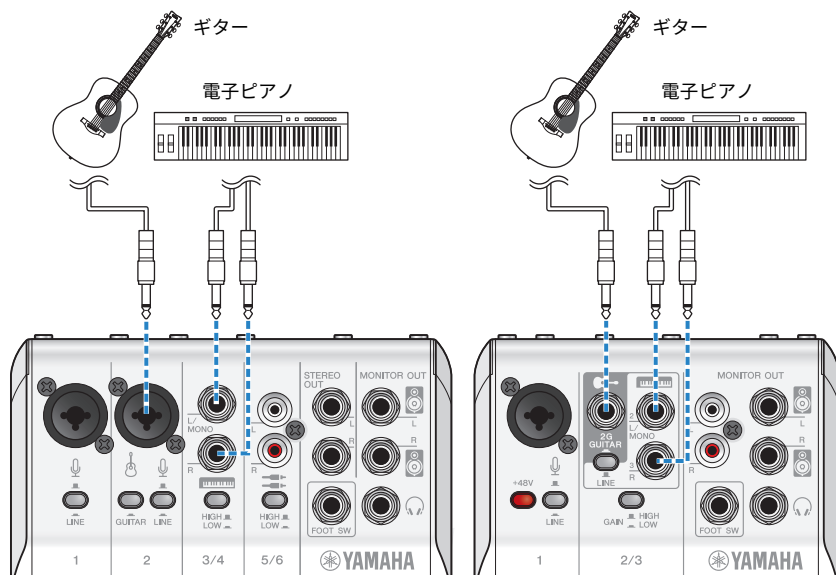
ギターはギター入力端子にアンバランスのフォーンケーブルで接続し、[GUITAR/LINE]切り替えスイッチをGUITAR（) にしてください。

電子ピアノやシンセサイザーなどの電子楽器はチャンネル2のライン入力端子に接続し、[GUITAR/LINE]切り替えスイッチをLINE（) にしてください。音量はチャンネル2のレベルツマミで調整します。

お知らせ

接続には変換ケーブルやエフェクターなどが必要になる場合があります。お使いの楽器の接続方法を確認してください。

ライブ配信で使う（17LIVE、Twitch、YouTube ライブ）> 楽器や音楽再生プレーヤーをつなぐ



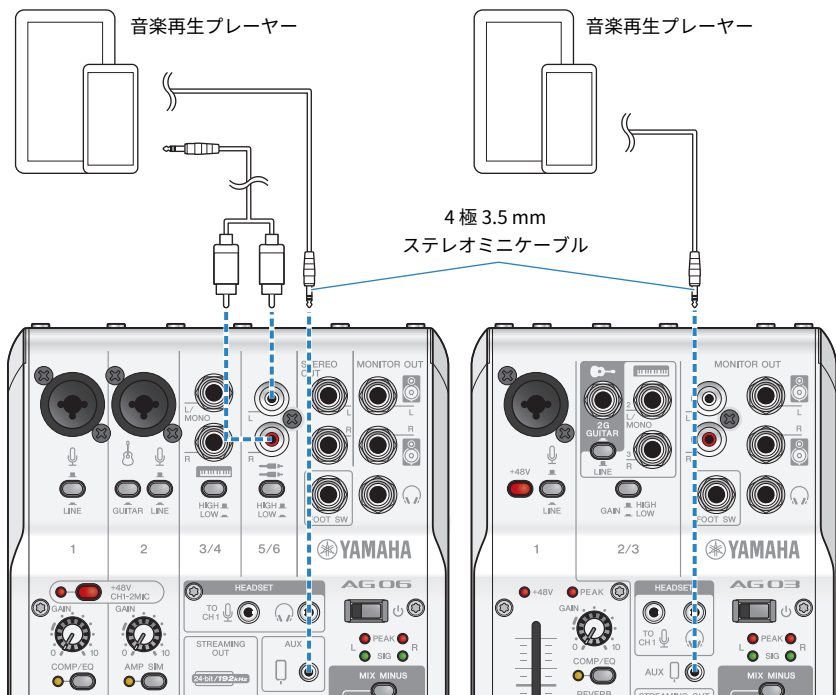
BGMや効果音を入れる

BGMや効果音を再生する場合には、音楽再生プレーヤーを[AUX (□)]スマートフォン入出力端子に接続します。

音量は接続した機器側で調節してください。

AG06MK2はチャンネル5/6に入力すると、チャンネル5/6のレベルツマミで音量を調節できます。

ライブ配信で使う（17LIVE、Twitch、YouTube ライブ） > 楽器や音楽再生プレーヤーをつなぐ



オンライン会議で使う

iPhone/iPadと使う

本製品とiPhone/iPadを使って、Zoom、Skype、Teams、FaceTime、LINEなどでオンライン会議をする場合の設定や操作について説明します（Zoom、Skype、Teams、FaceTime、LINEは、アプリの名称です）。Skype、FaceTime、LINEなどをiPhone/iPadで使う場合、USBケーブルで接続しても、本製品からの音がアプリに流れません。3.5 mm 4極ステレオミニケーブルを使って接続します。

用意するもの

- 本製品
- iPhone / iPad（各種アプリインストール済み）
- Lightning - 3.5 mmヘッドフォンジャックアダプタ（Lightningコネクタ対応のiPhone/iPadの場合。Apple純正品推奨。）
- USB-C - 3.5 mmヘッドフォンジャックアダプタ（USB Cコネクタ対応のiPadの場合。Apple純正品推奨。）
- ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- 3.5 mm 4極ステレオミニケーブル
- USB電源アダプター

手順

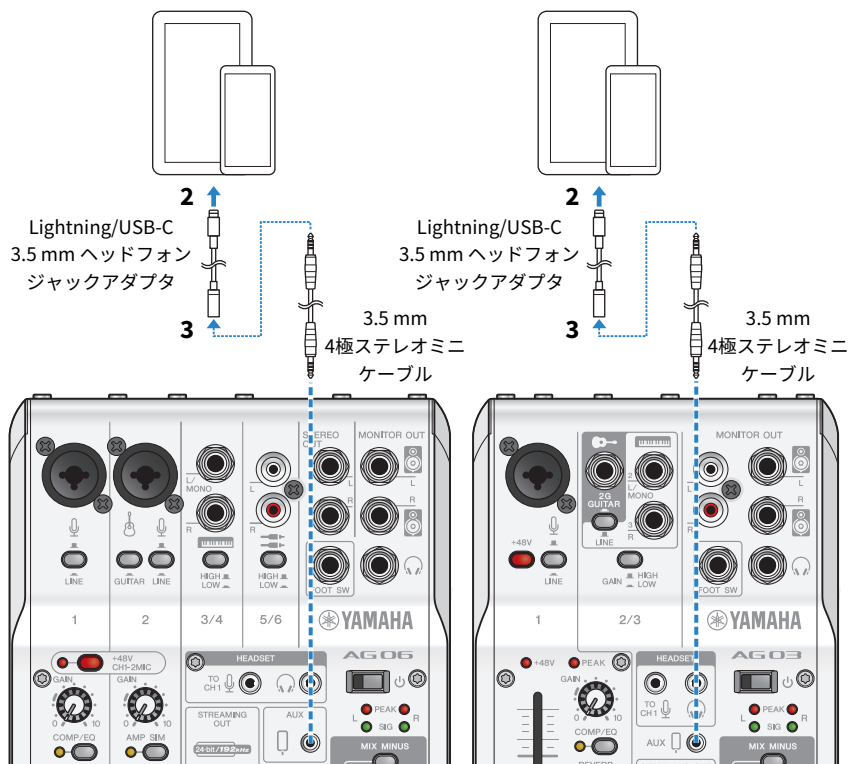
1 iPhone/iPadと接続する

使う前の準備→iPhone/iPadとの接続を参照して接続します。

- 「iPhone/iPadとの接続」（19ページ）

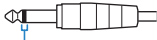
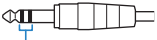
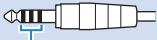
2 iPhone/iPadにLightningまたはUSB-Cの3.5 mmヘッドフォンジャックアダプタを接続します。

3 3.5 mm 4極ステレオミニケーブルで、Lightningまたは USB-Cの3.5 mmヘッドフォンジャックアダプタと本製品のスマートフォン[]入出力端子を接続します。



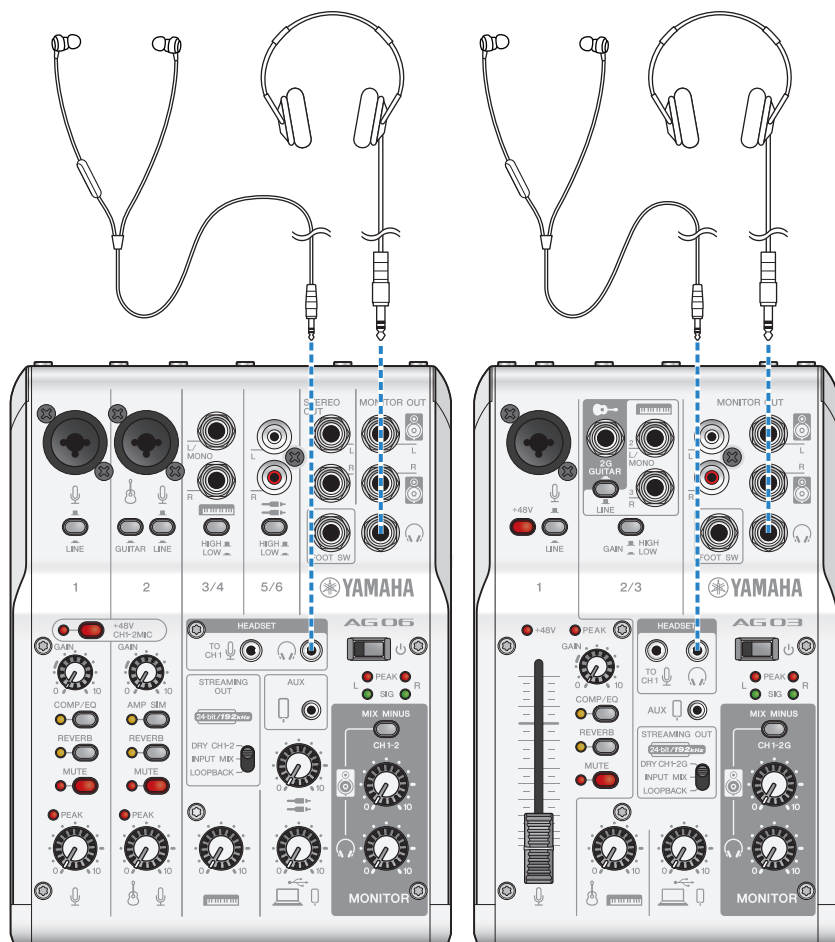
お知らせ

2極や3極ではなく、4極のステレオミニケーブルをお使いください。

2極	3極	4極
		
絶縁線が1本	絶縁線が2本	絶縁線が3本
×	×	○

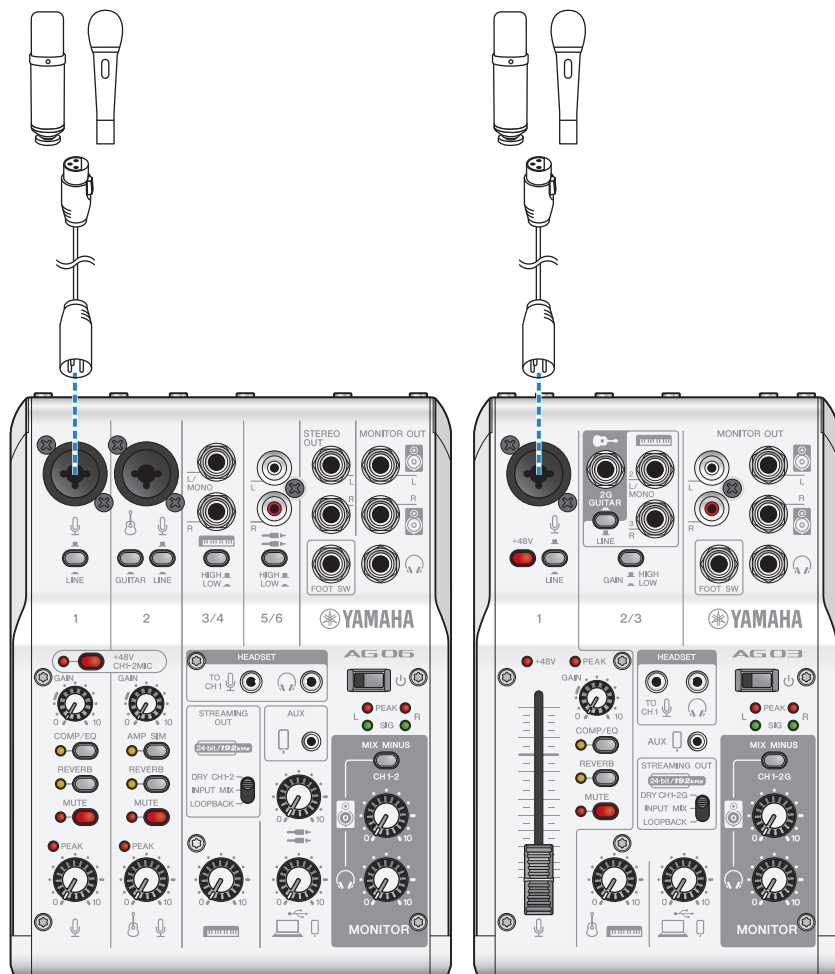
4 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。



5 マイクを接続する

マイクをチャンネル1のマイク/ライン入力端子に接続します。



すべての接続が完了したら、本体の設定をします。

6 [⏻] (スタンバイ/オン) スイッチをオンにする

[⏻] (スタンバイ/オン) スイッチをオンにします。

7 AG本体の設定をする

フロントパネルの各スイッチを以下の設定にします。

- ・ [LINE]スイッチ：オフ
- ・ ファンタム[+48V] スwitch:オン（コンデンサーマイクを使用する場合）
- ・ チャンネル1[GAIN] ツマミ、レベルつまみ・フェーダー：適宜（イラスト参照）
- ・ [STREAMING OUT]：[INPUT MIX]
- ・ [MIX MINUS]：オフ



8 ヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節する

マイクで話しながらヘッドホン[🎧]つまみで音量を調節します。ヘッドホン[🎧]つまみの操作は、配信される音量に影響しません。

9 オンライン会議を開始する

フェーダー（AG03MK2のみ）、レベルつまみで、それぞれの音量を調節します。配信アプリを起動して、視聴者（リスナー）にバランスを確認します。

通話中の操作

・ 自分の声をミュートする

通話を中断する場合は、MUTEボタンをオン（点灯）にします。

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

Android端末と使う

本製品とAndroid端末を使って、Zoom、Skype、Teams、FaceTime、LINEなどでオンライン会議をする場合の設定や操作について説明します（Zoom、Skype、Teams、FaceTime、LINEは、アプリの名称です）。

お知らせ

Android端末は、USB接続で本製品からの音を入力することができません。3.5 mm 4極ステレオミニケーブルで接続します。

用意するもの

- ・ 本製品
- ・ Android端末（各種アプリインストール済み）
- ・ ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- ・ 3.5 mm 4極ステレオミニケーブル（CTIA規格）
- ・ USB電源アダプター
- ・ USBケーブル（市販品：電源用）

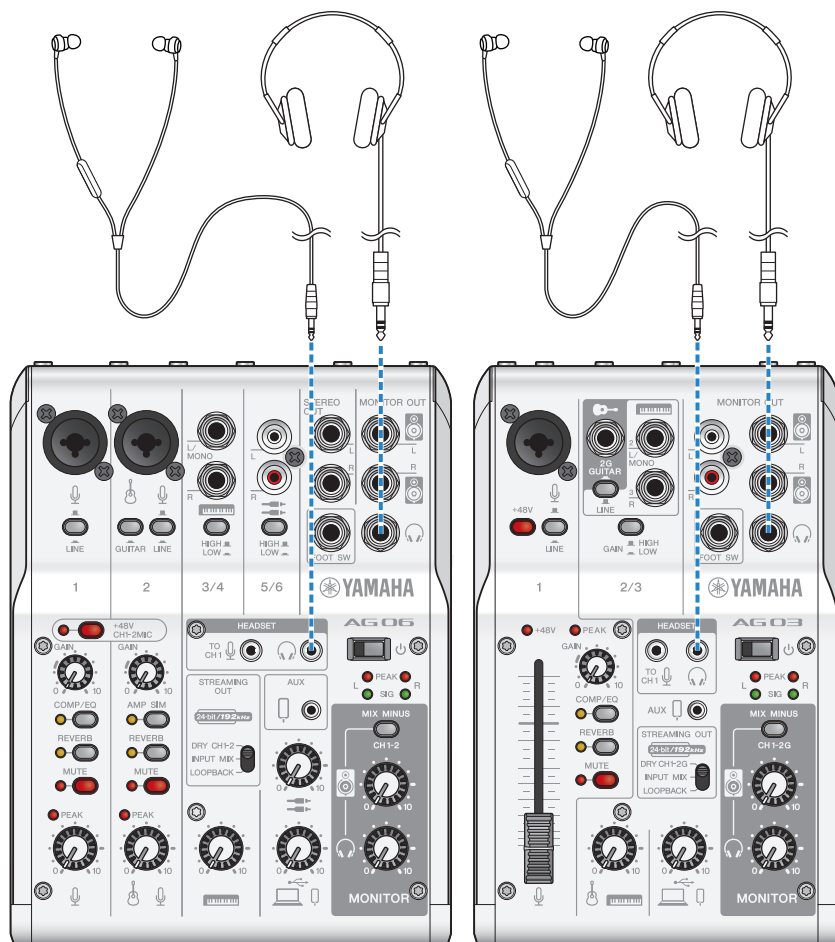
手順

1 Android端末と接続する

使う前の準備→Android端末との接続を参照して接続します。
「Android端末との接続」（21ページ）

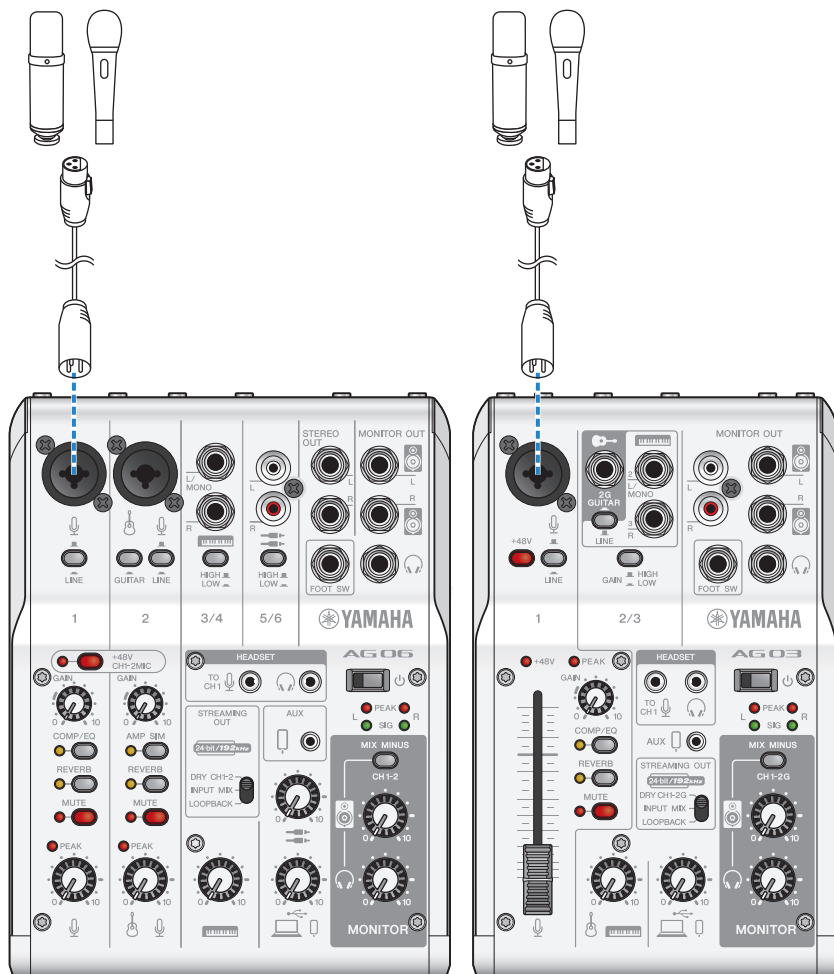
2 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。



3 マイクを接続する

マイクをチャンネル1のマイク/ライン入力端子に接続します。



すべての接続が完了したら、本体の設定をします。

4 AG本体の設定をする

フロントパネルの各スイッチを以下の設定にします。

- ・ファンタム[+48V] スイッチ:オン (コンデンサーマイクを使用する場合)
- ・チャンネル1[GAIN] ツマミ:適宜 (イラスト参照)
- ・[STREAMING OUT]: [INPUT MIX]
- ・[MIX MINUS]: オフ



5 [⏻] (スタンバイ/ オン) スイッチをオンにする

[⏻] (スタンバイ/ オン) スイッチをオンにします。

6 ヘッドホンの音量を調節する

マイクで話しながらヘッドホン[🎧] ツマミで音量を調節します。ヘッドホン[🎧]ツマミの操作は、配信される音量に影響しません。

7 オンライン会議を開始する

フェーダー (AG03MK2のみ)、レベルツマミで、それぞれの音量を調節します。配信アプリを起動して、視聴者 (リスナー) にバランスを確認します。

通話中の操作

・自分の声をミュートする

通話を中断する場合は、MUTEボタンをオン (点灯) にします。

オンライン会議で使う > Android端末と使う

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

コンピューターと使う

本製品とWindows PCまたはMacを使って、Zoom、Skype、Teams、FaceTime、LINEなどでオンライン会議をする場合の設定や操作について説明します（Zoom、Skype、Teams、FaceTime、LINEは、アプリの名称です）。

用意するもの

- 本製品
- Windows PCまたはMac（各種アプリインストール済み）
- ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- USBケーブル（付属品）

手順

1 (Windowsのみ) ドライバーをインストールする

Macにはドライバーは不要です。手順2から始めてください。

ドライバーがインストールされていない場合は、「使う前の準備」→「コンピューターとの接続と設定 (Windows)」を参照してインストールしてください。

- 「コンピューターとの接続と設定 (Windows)」 (23ページ)

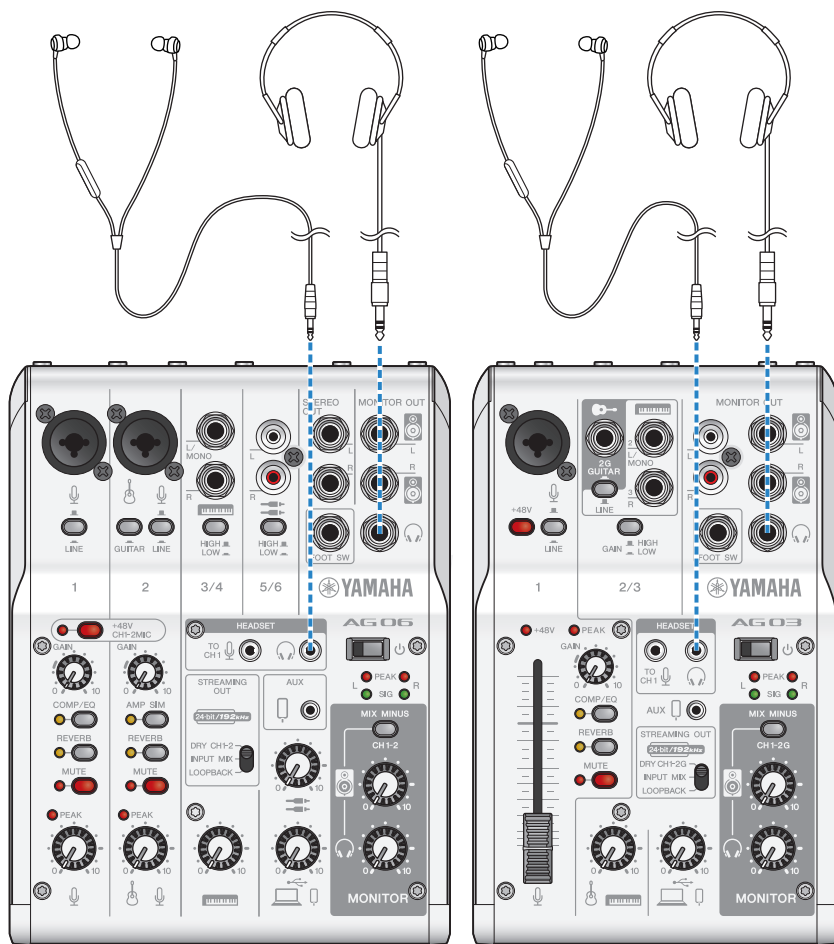
2 コンピューターと接続する

「使う前の準備」→「コンピューターとの接続と設定 (Windows) / (Mac)」を参照して接続します。

- 「コンピューターとの接続と設定 (Windows)」 (23ページ)
- 「コンピューターとの接続と設定 (Mac)」 (25ページ)

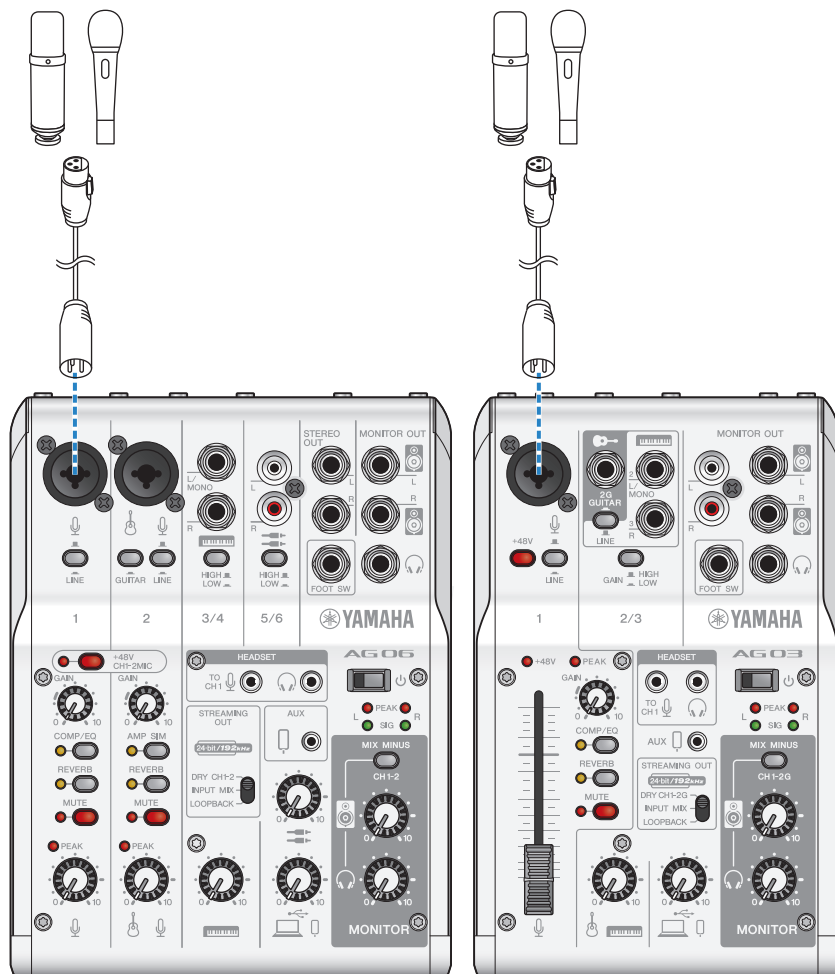
3 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。



4 マイクを接続する

マイクをチャンネル1のマイク/ライン入力端子に接続します。



すべての接続が完了したら、本体の設定をします。

5 AG本体の設定をする

フロントパネルの各スイッチを以下の設定にします。

- ・ファンタム[+48V] スイッチ:オン (コンデンサーマイクを使用する場合)
- ・チャンネル1[GAIN] ツマミ、レベルつまミ・フェーダー: 適宜 (イラスト参照)
- ・[STREAMING OUT]: [INPUT MIX]
- ・[MIX MINUS]: オフ



6 アプリの設定をする

オンライン会議で使用するアプリを起動して、アプリ内のデバイスの設定を開き、音声入力デバイスと音声出力デバイスがそれぞれ[Yamaha AG03MK2]か[Yamaha AG06MK2]になっていることを確認します。

7 ヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節する

マイクで話しながらヘッドホン[🎧]つまミで音量を調節します。ヘッドホン[🎧]つまミの操作は、配信される音量に影響しません。

8 オンライン会議を開始する

フェーダー (AG03K2のみ)、レベルつまミで、それぞれの音量を調節します。配信アプリを起動して、視聴者 (リスナー) にバランスを確認します。

通話中の操作

・自分の声をミュートする

通話を中断する場合は、MUTEボタンをオン (点灯) にします。

オンライン会議で使う > コンピューターと使う

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

ポッドキャストで使う

WaveLab Castを使う

WaveLab Castは、ポッドキャストのオーディオ/ビデオコンテンツ制作に最適なWindowsおよびMac用のソフトウェアです。簡単な操作で録音、編集、配信ができます。

WaveLab Castセットアップ：

次のページをご参照の上、ダウンロードやライセンスのアクティベーションをお済ませください。

<https://japan.steinberg.net/getwavelabcast>

お知らせ

ダウンロードには、ダウンロードアクセスコード（Download access code）が必要です。付属のWAVELAB CAST DOWNLOAD INFORMATION（紙）に記載されています。

WaveLab Castのマニュアルは、次のURLからご検索ください。

<https://steinberg.help/ja>

録音で使う

iPhone/iPadでRec'n'Shareを使う

Rec'n'Shareアプリと本製品を組み合わせると、音声の録音や編集などができます。Rec'n'Shareアプリは、お気に入りの楽曲の演奏、録音、演奏動画の撮影、編集からアップロードまでが簡単にできるアプリです。

Rec'n'Shareについて詳しくは、次のウェブサイトをご参照ください。

https://www.yamaha.com/2/rec_n_share/

お知らせ

- 対応OSについては、App Storeでご確認ください。
- アップロードされるデータは、ご自分のオリジナル楽曲、音源、または権利者から許諾を得ているものに限られます。

コンピューターでCubase AIを使う

Cubase AIと本製品を組み合わせ、音声の録音や編集などができます。Cubase AIはコンピューターで音声の録音や再生、編集ができる音楽制作用のDAWソフトウェアです。

Cubase AIのセットアップ：

次のページをご参照の上、ダウンロードやライセンスのアクティベーションをお済ませください。

<https://japan.steinberg.net/getcubaseai>

お知らせ

ダウンロードには、ダウンロードアクセスコード(Download access code)が必要です。付属のCUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION（紙）に記載されています。

Cubase AIのマニュアルは、次のURLからご検索ください。

<https://steinberg.help/ja>

音楽制作で使う

iPhone/iPadでCubasis LEを使う

Cubasis LEと本製品を組み合わせ、音声の録音や編集ができます。Cubasis LEは、モバイルDAW、Cubasisのライト版です。Cubasisと同様に、iPhone/iPadから音声の録音、再生、編集ができる音楽制作アプリです。

App Storeから「Cubasis LE」を検索し、ダウンロードしてお使いください。

Cubasis LEについて詳しくは、次のSteinbergウェブサイトをご参照ください。

<https://japan.steinberg.net/getcubasisle>

コンピューターでCubase AIを使う

Cubase AIと本製品を組み合わせ、音声の録音や編集などができます。Cubase AIはコンピューターで音声の録音や再生、編集ができる音楽制作用のDAWソフトウェアです。

Cubase AIのセットアップ：

次のページをご参照の上、ダウンロードやライセンスのアクティベーションをお済ませください。

<https://japan.steinberg.net/getcubaseai>

お知らせ

ダウンロードには、ダウンロードアクセスコード(Download access code)が必要です。付属のCUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION（紙）に記載されています。

Cubase AIのマニュアルは、次のURLからご検索ください。

<https://steinberg.help/ja>

困ったときは

電源のトラブル

ヤマハウェブサイトにも、よくあるお問い合わせ（Q&A）を掲載しています。

<https://faq.yamaha.com/jp/s/>

電源LEDが点灯しない

● 本製品に電源が供給されていますか？

電源が供給されていないと、点灯しません。

- ・ **iPhone/iPad/Android端末をお使いの場合**：USB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーなど外部からの電力供給が必要です。5V 1A以上の出力が可能なUSB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーをご用意ください。
- ・ **Windows PC/Mac/iPad（USB C コネクタ）をお使いの場合**：5V 1A以上のUSBバスパワーで動作します。電源LEDが点灯しない場合は、バスパワー供給不足が考えられます。別途USB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーなど外部から電力供給をしてください。

電源LEDが点滅したり、安定して点灯しない

● 電力供給に問題はありませんか？

- ・ 電力供給に問題がある場合は点滅します。[5V DC IN]USB端子に市販のUSB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーを接続して、電源を供給してください。

● 適切なUSBケーブルをお使いですか？

- ・ 付属のUSBケーブルをご使用ください。
- ・ iPadやコンピューターのUSB C端子と本製品を直接接続する場合は、iPadに付属のUSB-C充電ケーブルや市販のUSB C to USB Cケーブルが別途必要です。

音声、その他のトラブル

ヤマハウェブサイトにも、よくあるお問い合わせ（Q&A）を掲載しています。

<https://faq.yamaha.com/jp/s/>

Windows PCが本製品を認識しない

● ドライバーがインストールされていますか？

- ・本製品をWindows PCに接続するためには、Yamaha Steinberg USB Driverのインストールが必要です。

Yamaha Steinberg USB Driverのインストール方法は次のウェブサイトをご参照ください。

AG03MK2 :

<https://www.yamaha.com/2/ag03mk2/>

AG06MK2 :

<https://www.yamaha.com/2/ag06mk2/>

音が出ない

● [STREAMING OUT]スライドスイッチ³⁰の設定は適切ですか？

- ・各部の名称と機能を参照して、[STREAMING OUT]スライドスイッチを目的に合う設定にしてください。



● マイクなどの外部機器やパワードモニタースピーカーを正しく接続しましたか？

● 接続ケーブルが、ショートまたは断線していませんか？

● 接続した電子楽器や外部機器、パワードモニタースピーカーの電源をオンにしましたか？

● [GAIN] ツマミ¹³、レベルつまみ²⁰、フェーダー¹⁹（AG03MK2のみ）、およびスピーカー [8] ツマミ³²、ヘッドフォン [9] ツマミ³³を適切に調節しましたか？

● [LINE] スイッチ⁶や [GAIN HIGH LOW] スイッチ¹¹（AG03MK2のみ）、[HIGH LOW]スイッチ¹²（AG06MK2のみ）がオン（）になっていませんか？


- ・スイッチをオフ（）にしてください。音源からの音量が小さい場合、オン（）にしていると、音が聞こえないことがあります。

● [MIX MINUS]³¹スイッチがオン（）になっていませんか？

● インターネット配信ソフトウェアを使用する場合、ソフトウェア側での音量の調節はしましたか？

音が歪む、雑音が入る

● チャンネルの[PEAK]LED¹⁸が点灯していませんか？

- ・[GAIN] ツマミを下げたり、[PAD] スイッチをオン（）にしたりしてください。

困ったときは> 音声、その他のトラブル

● **レベルメーター²⁹の [PEAK] (赤色) が点灯していませんか？**

・各チャンネルのレベルツマミを調節してください。スピーカー^[8] ツマミ、ヘッドフォン^[9] ツマミで音量を下げてもレベルメーターの [PEAK] は消えません。

● **本体に接続した機器の音量が大きすぎませんか？**

・接続した機器の音量を下げてください。

● **[LINE] スイッチ⁶や [GAIN HIGH LOW] スイッチ¹¹ (AG03MK2のみ)、[HIGH LOW] スイッチ¹² (AG06MK2のみ) がオフ (■) になっていませんか？**

・スイッチをオン (■) にしてください。音源からの音量が大きい場合、オフ (■) にしていると、音が歪むことがあります。

● **[STREAMING OUT] スライドスイッチ³⁰が [LOOPBACK] になっていませんか？**

・DAW ソフトウェアを使用している場合、[LOOPBACK] になっていると、DAW ソフトウェアの設定によってはループが形成されてハウリングが起こることがあります。コンピューターを経由した音を聞きながら録音する場合は、必ず [LOOPBACK] 以外に設定してください。

ボーカルやスピーチの声をはっきりさせたい

● **[COMP/EQ] ボタン¹⁴をオン (黄色に点灯) にしてください。**

・このボタンの初期設定では、あらかじめインターネット配信に適したパラメーターがセットされており、低域の不要なノイズや入力レベルのバラツキを抑えます。

音量調節ができない

● **[AUX] 入出力端子²⁸の音量は接続した機器側で調節されていますか？**

・[AUX] 入出力端子の音量調節は、レベルツマミではできません。接続した機器側で行ってください。

リバーブがかからない

● **[REVERB] ボタンをオン (黄色に点灯) にしましたか？**

資料

一般仕様

AG06MK2

0 dBu = 0.775 Vrmsシグナルジェネレーターの出力インピーダンス: 150 Ω

特に指定のない場合、コントロールはノミナル位置。

- 周波数特性
 - ・ 入力チャンネル → MONITOR OUT (USB IN/OUT経由)
+0.5 dB / -1.5 dB (20 Hz ~ 48 kHz @ Fs = 192 kHz)、ノミナル出力基準 @ 1 kHz、GAIN ツマミ: 最小、STREAMING OUT: DRY CH1-2
- 全高調波歪率 (THD+N)*1
 - ・ 入力チャンネル → MONITOR OUT
0.05% @ 0 dBu (20 Hz ~ 20 kHz)、GAIN ツマミ: 最小
0.01% @ +4 dBu (1 kHz)、GAIN ツマミ: 最小
- ハム & ノイズ *2 (20 Hz ~ 20 kHz)
 - ・ 入力換算ノイズ
-128 dBu (モノラルインプットチャンネル、Rs: 150 Ω、GAIN ツマミ: 最大)
 - ・ 出力残留ノイズ
-103 dBu (MONITOR OUT、MONITOR ツマミ: 最小)
- クロストーク (1 kHz) *3
-80 dB
- 入力チャンネル
モノラル (MIC/LINE): 2、ヘッドセットマイク (プラグインパワー) 入力兼用 (CH1のマイク入力とヘッドセットマイクは同時に使用できません)
ステレオ (LINE): 2、USB IN: 1、AUX INPUT: 1
- 出力チャンネル
STEREO OUT: 1、MONITOR OUT: 1、PHONES: 2
(ヘッドフォン出力とヘッドセット出力は同時に使用できません)、AUX OUT: 1

資料 > 一般仕様

- 入力チャンネル機能 (CH1、CH2)
 - PAD
26 dB
 - DSP
CH1: COMP/EQ、REVERB、MUTE
CH2: COMP/EQ *4、AMP SIM、REVERB、MUTE
 - PEAK LED
信号がクリッピングレベルの手前3 dBに達すると点灯
- レベルメーター
 - USB出力レベル
2 x 2ポイントLEDメーター (PEAK、SIG)
- USBオーディオ
 - 2 IN / 2 OUT
USB Audio Class 2.0 準拠、対応サンプリング周波数:最大192 kHz、対応量子化ビット数: 24-bit
- ファンタム電源
+48 V
- フットスイッチ端子
REVERB ON/OFFまたはMUTE(CH1) ON/OFF
- 電源電圧
DC 5V、900 mA
- 消費電力
最大4.5 W
- 寸法 (幅×高さ×奥行き)
152 mm × 63 mm × 201 mm
- 質量
0.9 kg
- 同梱品
USB2.0 ケーブル (1.5 m)、クイックガイド、セーフティガイド、WAVELAB CAST
DOWNLOAD INFORMATION、CUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION
- オプション (別売) 品
フットスイッチ FC5、サードパーティー製マイクスタンドアダプター *5
- 動作環境温度
0~+40°C

AG03MK2

0 dBu = 0.775 Vrmsシグナルジェネレーターの出力インピーダンス: 150 Ω

特に指定のない場合、コントロールはノミナル位置。

- 周波数特性
 - ・ 入力チャンネル → MONITOR OUT (USB IN/OUT 経由)
+0.5 dB / -1.5 dB (20 Hz ~ 48 kHz @ $F_s = 192$ kHz)、ノミナル出力基準 @ 1 kHz、GAIN ツマミ: 最小、STREAMING OUT: DRY CH1-2G
- 全高調波歪率 (THD+N) *1
 - ・ 入力チャンネル → MONITOR OUT
0.05% @ 0 dBu (20 Hz ~ 20 kHz)、GAIN ツマミ: 最小
0.01% @ +4 dBu (1 kHz)、GAIN ツマミ: 最小
- ハム & ノイズ *2 (20 Hz ~ 20 kHz)
 - ・ 入力換算ノイズ
-128 dBu (モノラルインプットチャンネル、 $R_s: 150\Omega$ 、GAIN ツマミ: 最大)
 - ・ 出力残留ノイズ
-103 dBu (MONITOR OUT、MONITOR ツマミ: 最小)
- クロストーク (1 kHz) *3
-80 dB
- 入力チャンネル
モノラル (MIC/LINE): 1、ヘッドセットマイク (プラグインパワー) 入力兼用 (CH1のマイク入力とヘッドセットマイクは同時に使用できません)
ステレオ (LINE) / モノ (Guitar): 1、USB IN: 1、AUX INPUT: 1
- 出力チャンネル
MONITOR OUT: 2、PHONES: 2
(ヘッドフォン出力とヘッドセット出力は同時に使用できません)、AUX OUT: 1
- 入力チャンネル機能 (CH1、CH2G)
 - ・ PAD
26 dB
 - ・ DSP
CH1: COMP/EQ、REVERB、MUTE
CH2G *4: COMP/EQ、AMP SIM、REVERB
 - ・ PEAK LED
信号がクリッピングレベルの手前3 dBに達すると点灯
- レベルメーター
 - ・ USB出力レベル
2 x 2ポイントLEDメーター (PEAK、SIG)

資料 > 一般仕様

- USBオーディオ
 - ・ 2 IN / 2 OUT
 - USB Audio Class 2.0 準拠、対応サンプリング周波数:最大192 kHz、対応量子化ビット数: 24-bit
 - ファンタム電源
 - +48 V
 - フットスイッチ端子
 - REVERB ON/OFFまたはMUTE ON/OFF
 - 電源電圧
 - DC 5V、900 mA
 - 消費電力
 - 最大4.5 W
 - 寸法 (幅×高さ×奥行き)
 - 126 mm × 63 mm × 201 mm
 - 質量
 - 0.8 kg
 - 同梱品
 - USB2.0 ケーブル (1.5 m)、クイックガイド、セーフティガイド、WAVELAB CAST DOWNLOAD INFORMATION、CUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION
 - オプション (別売) 品
 - フットスイッチ FC5、サードパーティー製マイクスタンドアダプター *5
 - 動作環境温度
 - 0~+40°C
- *1 全高調波歪率は22 kHzローパスフィルターで測定。
*2 ノイズはA-weightingフィルターで測定。
*3 クロストークは1 kHz バンドパスフィルターで測定。
*4 本体パネルにスイッチやノブ無し。
*5 サードパーティー製のアクセサリについては、ヤマハプロオーディオウェブサイトをご参照ください。
<https://www.yamahaproaudio.com/>

本ガイドは、発行時点での最新仕様で説明しています。

入出力仕様

アナログ入力規格 (AG06MK2)

0 dBu = 0.775 Vrms

入力端子	PAD 26 dB	ゲインノブ/SWポジション	入力インピーダンス	適合インピーダンス	入力レベル			端子形状
					感度 *1	ノミナルレベル	最大ノンクリップレベル	
MIC/LINE 1-2 HEADSET MIC	OFF	10	3 kΩ 1.5 kΩ*4	50 Ω-600 Ω Mics/ Lines	-72 dBu (0.195 mV)	-60 dBu (0.775 mV)	-50 dBu (2.451 mV)	コンボ端子*2 (Balanced) CH1ヘッドセット マイク用 3.5 mmフ ォーン端 子 (Plug-in Power / Unbalanc ed)
		0			-26 dBu (38.84 mV)	-14 dBu (154.6 mV)	-4 dBu (489.0 mV)	
	ON	10			-46 dBu (3.884 mV)	-34 dBu (15.46 mV)	-24 dBu (48.90 mV)	
		0			0 dBu (775.0 mV)	+12 dBu (3.085 V)	+22 dBu (9.757 V)	
INPUT CH2 GUITAR *5	OFF	10	1 MΩ	-	-68 dBu (3.085 mV)	-56 dBu (1.228 mV)	-46 dBu (3.884 mV)	フ ォ ン 端 子*2 (Unbalan ced)
		0			-22 dBu (61.56 mV)	-10 dBu (245.1 mV)	0 dBu (775.0 mV)	
	ON	10			-42 dBu (6.153 mV)	-30 dBu (24.51 mV)	-20 dBu (77.50 mV)	
		0			+4 dBu (1.228 V)	-	+10 dBu (2.451 V)	

LINE 3/4、5/6	-	HIGH	10 k Ω	600 Ω Lines	-20 dBu (77.50 mV)	-8 dBu (308.5 mV)	+2 dBu (975.7 mV)	LINE 3/4 フォーン 端子*3 (Unbalan ced) LINE 5/6 RCAピン 端子 (Unbalan ced)
		LOW			-10 dBu (245.1 mV)	+2 dBu (975.7 mV)	+12 dBu (3.085 V)	
AUX INPUT	-	-	10 k Ω	600 Ω Lines	-14 dBu (154.6 mV)	-8 dBu (308.5 mV)	+2 dBu (975.7 mV)	3.5 mm フォーン 端子*6 (CTIA)

*1 入力感度：最大レベル設定(レベルコントロールがすべて最大)時で+0 dBu (0.775 V)、
またはノミナルレベルを出力するときの最小入力レベル

*2 1&Sleeve = GND、2&Tip = HOT、3&Ring = COLD

*3 Tip = Signal、Sleeve = GND

*4 CH1のヘッドセットマイク端子

*5 CH2のギタースイッチ：ON

*6 Tip = Signal L、Ring1 = Signal R、Ring2 = GND、Sleeve = Output for Smartphone

アナログ出力規格 (AG06MK2)

0 dBu = 0.775 Vrms

出力端子	出力インピーダ ンス	適合インピーダ ンス	出力レベル		端子形状
			ノミナルレベル	最大ノンクリッ プレベル	
STEREO OUT [L、R]	150 Ω	10 k Ω Lines	0 dBu (0.775 V)	+10 dBu (2.451 V)	フォーン端子 *7 (Impedance Balanced)
MONITOR OUT [L、R]	150 Ω	10 k Ω Lines	0 dBu (0.775 V)	+10 dBu (2.451 V)	フォーン端子 *7 (Impedance Balanced)
PHONES	120 Ω	40 Ω Phones	1.5 mW + 1.5 mW	6 mW + 6 mW	フォーン端子 3.5 mmフォ ーン端子

AUX OUT	150 Ω	1.5 kΩ Line	−30 dBu (24.51 mV)	−20 dBu (77.50 mV)	3.5 mm フォーン端子 *8 (CTIA)
----------------	-------	-------------	-----------------------	-----------------------	----------------------------

*7 Tip = HOT、Ring = COLD、Sleeve = GND

*8 Tip = Signal L、Ring1 = Signal R、Ring2 = GND、Sleeve = Output for Smartphone

デジタル入出力規格 (AG06MK2)

端子	フォーマット	データ長	サンプリング周波数	端子形状
USB	USB Audio Class 2.0 / Yamaha Steinberg USB Driver	24-bit	44.1 kHz、48 kHz、88.2 kHz、96 kHz、176.4 kHz、192 kHz	USB Type-C

アナログ入力規格 (AG03MK2)

0 dBu = 0.775 Vrms

入力端子	PAD 26 dB	ゲインノブ/SWポジション	入力インピーダンス	適合インピーダンス	入力レベル			端子形状
					感度 *1	ノミナルレベル	最大ノンクリップレベル	
MIC/LINE 1 HEADSET MIC	OFF	10	3 kΩ 1.5 kΩ*4	50 Ω-600 Ω Mics/ Lines	−72 dBu (0.195 mV)	−60 dBu (0.775 mV)	−50 dBu (2.451 mV)	コンボ端子 *2 (Balance d) ヘッドセットマイク用3.5 mm フォーン端子 (Plug-in Power / Unbalanced)
		0			−26 dBu (38.84 mV)	−14 dBu (154.6 mV)	−4 dBu (489.0 mV)	
	ON	10			−46 dBu (3.884 mV)	−34 dBu (15.46 mV)	−24 dBu (48.90 mV)	
		0			0 dBu (775.0 mV)	+12 dBu (3.085 V)	+22 dBu (9.757 V)	
GUITAR 2G	-	HIGH	1 MΩ	-	−32 dBu (19.5 mV)	−20 dBu (77.5 mV)	−10 dBu (245.1 mV)	フォーン端子*3 (Unbalanced)
		LOW			−12 dBu (194.7 mV)	0 dBu (775.0 mV)	+10 dBu (2.451 V)	

LINE 2/3	-	HIGH	10 k Ω	600 Ω Lines	-20 dBu (77.50 mV)	-8 dBu (308.5 mV)	+2 dBu (973.7 mV)	フォーン 端子*3 (Unbalanced)
		LOW			-10 dBu (245.1 mV)	+2 dBu (975.7 mV)	+12 dBu (3.085 V)	
AUX INPUT	-	-	10 k Ω	600 Ω Lines	-14 dBu (154.6 mV)	-8 dBu (308.5 mV)	+2 dBu (975.7 mV)	3.5 mm フォーン端子*5 (CTIA)

*1 入力感度：最大レベル設定(レベルコントロールがすべて最大)時で+0 dBu (0.775 V)、またはノミナルレベルを出力するときの最小入力レベル

*2 1&Sleeve = GND、2&Tip = HOT、3&Ring = COLD

*3 Tip = Signal、Sleeve = GND

*4 CH1のヘッドセットマイク端子

*5 Tip = Signal L、Ring1 = Signal R、Ring2 = GND、Sleeve = Output for Smartphone

アナログ出力規格 (AG03MK2)

0 dBu = 0.775 Vrms

出力端子	出力インピーダンス	適合インピーダンス	出力レベル		端子形状
			ノミナルレベル	最大ノンクリップレベル	
MONITOR OUT [L、R]	150 Ω	10 k Ω Lines	0 dBu (0.775 V)	+10 dBu (2.451 V)	フォーン端子*6 (Impedance Balanced) RCAピン端子 (Unbalanced)
PHONES	120 Ω	40 Ω Phones	1.5 mW + 1.5 mW	6 mW + 6 mW	フォーン端子 3.5 mm フォーン端子
AUX OUT	150 Ω	1.5 k Ω Line	-30 dBu (24.51 mV)	-20 dBu (77.50 mV)	3.5 mm フォーン端子*7 (CTIA)

*6 Tip = HOT、Ring = COLD、Sleeve = GND

*7 Tip = Signal L、Ring1 = Signal R、Ring2 = GND、Sleeve = Output for Smartphone

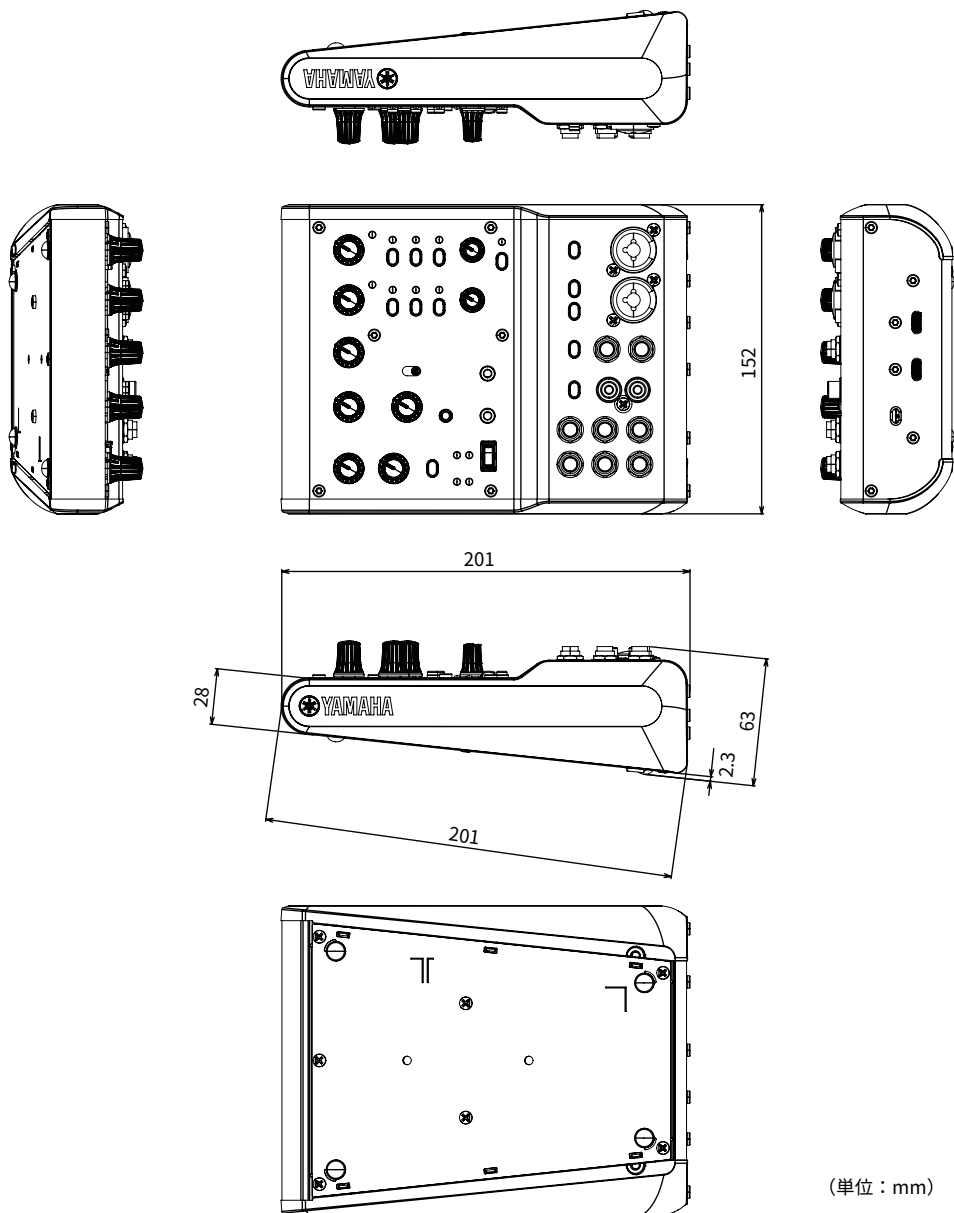
デジタル入出力規格

端子	フォーマット	データ長	サンプリング周波数	端子形状
USB	USB Audio Class 2.0 / Yamaha Steinberg USB Driver	24-bit	44.1 kHz、48 kHz、88.2 kHz、96 kHz、176.4 kHz、192 kHz	USB Type-C

本ガイドは、発行時点での最新仕様で説明しています。

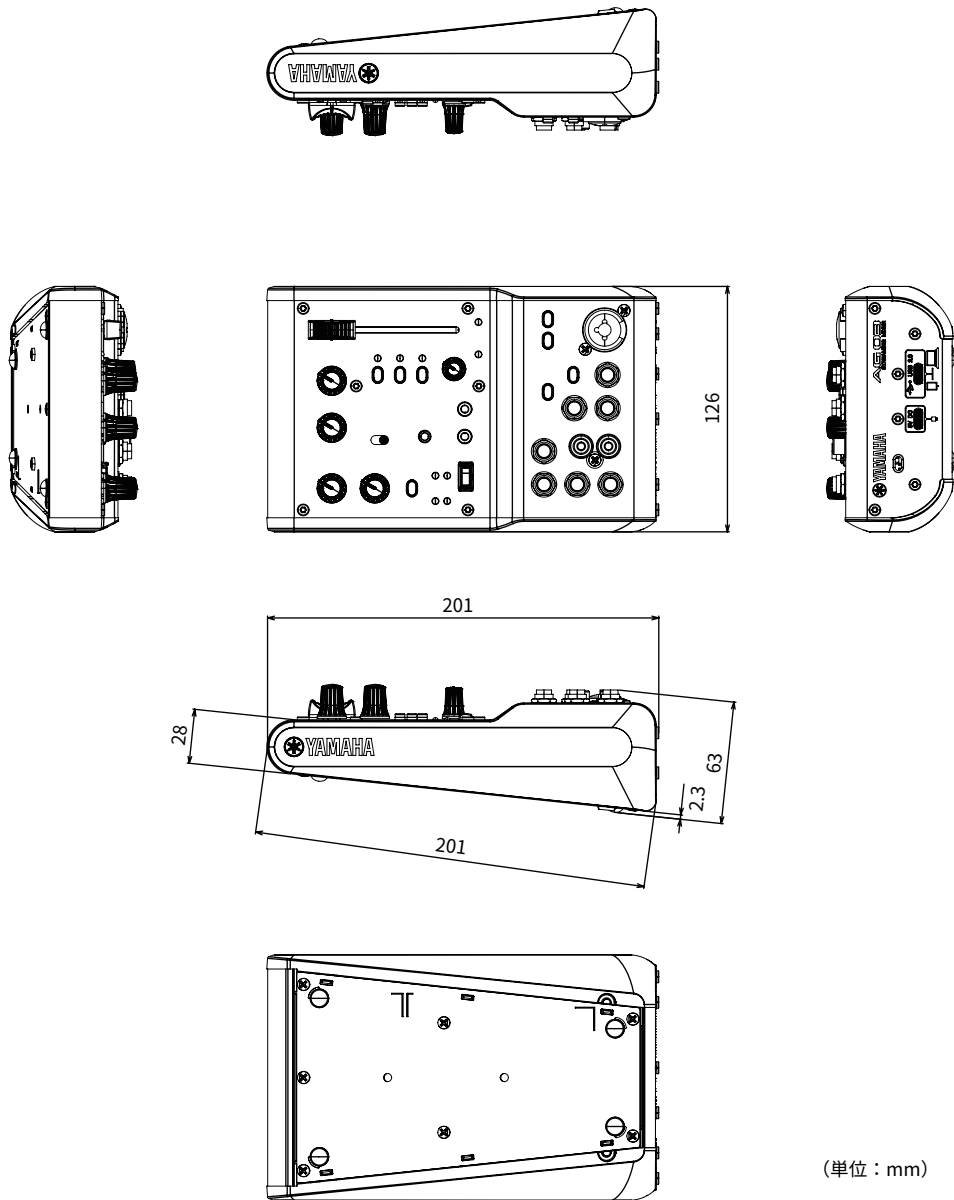
寸法図

AG06MK2



(単位：mm)

AG03MK2



ブロック図/レベル図

AG06MK2 AG03MK2のブロックダイアグラムは下記のヤマハウェブサイトをご覧ください。

<https://www.yamaha.com/2/ag03mk2/>

<https://www.yamaha.com/2/ag06mk2/>

ヤマハプロオーディオウェブサイト
<https://www.yamahaproaudio.com/>

ヤマハダウンロード
<https://download.yamaha.com/>

© 2022 Yamaha Corporation

2024年3月発行 AM-C0